



めぐみ会

社会福祉法人 めぐみ会

2019年度事業報告

[2019/4~2020/3]

<目次>

I. 法人理念および方針	1
II. クレド	2
III. 2019年度事業報告	3
1. 3か年計画 2019～2021期 [抜粋]	3
2. 2019年度事業報告	
①法人事務局	13
②かしの木ケアセンター	19
③生活介護くろす	25
④地域生活サポートセンターらいと	27
⑤相談支援センターかしの木	28
⑥のびる作業所	31
⑦すてっぷ	34
⑧いっぽ	36
●2019年度 各事業所年次報告	37
●2019年度 委員会報告	44
●2019年度 入所支援係各ユニット年次報告	49
IV. 2019年度決算報告	51
● 2019年度決算について	51
● 2019年度決算	53

I. 法人理念および方針

理念

社会福祉法人めぐみ会は地域と共に歩み、地域の福祉を担います。

私たちは地域の社会福祉の担い手として、共に暮らしている隣人たちと考え、創り、社会福祉活動を推進していきます。また社会福祉法人としてのあるべき姿を追求し、地域に必要とされる法人を目指します。

方針

地域福祉の推進

私たちはすべての人の「しあわせ」を考えた地域を目指します。

私たちが暮らしを営む中で、「しあわせ」を感じる時には、満足感や安らぎ、そして自然と笑顔がこぼれます。「福祉」とは「しあわせ」や「ゆたかさ」を意味します。私たちが考える社会福祉とは、生活上支援が必要な方に生活の質が維持、向上するためのサービスを提供する事です。こうした活動の中で、支援を必要とする方々を含め、より多くの方が「しあわせ」を感じる事の出来る地域を目指します。

権利の尊重

私たちはすべての人の尊厳を尊重し、自分らしさの実現を支援します。

憲法で保障された基本的人権の尊重を遵守し、差別なく、どのような個性や環境をお持ちの方であっても、私たちはその人らしさを大切に、その言葉や意向に耳を傾けます。そして生活の中での楽しみや働く喜びなど、自分らしさを実現する支援をします。

法令の遵守

私たちは法令を遵守して、社会に信頼される法人であり続けます。

社会福祉法人は公共の利益を目的とした法人です。私たちは法令を正しく守り、社会の信頼を得るために積極的に情報公開や説明責任を果たします。

人材の育成

私たちは専門家としての自覚を持ち、創造力と向上心を発揮する職員を育成します。

私たちは人の「しあわせ」を目的としており、人との関わりが非常に大切です。専門職としての充実と共に人間力が必要とされます。法人は職員を人として、なおかつ福祉従事者として十分に成長出来るような取り組みをし、地域が必要とする人材を育成します。

経営の安定

私たちは持続可能な福祉の実現に向けて、経営基盤の安定に努め、社会的責任を果たします。

国の施策方針や景気の変化にも耐えうる為の経営努力を怠らず、なおかつ安定したサービスの提供を継続していくことが、めぐみ会に与えられた社会的責任と考えます。

職場環境の充実

私たちは心身共に健康で、安心して長く働ける職場環境をつくります。

質の高いサービスを提供する為には職員が心身共に健康でなければなりません。その為に生活と仕事のバランスがとりやすい職場環境を配慮し、職員が健やかで長く勤められる職場を目指します。

CREDO

～私たちの使命と求める職員像～

私たち社会福祉法人めぐみ会は、地域の福祉を担うため社会から多くの求めを受けています。それを私たちは自らの使命として掲げその務めを果たします。

私たちの使命は、地域社会のしあわせを考えた組織活動を行うことです。それは私たちが地域社会の一員であり地域と共に歩む存在だからです。

- 1) 法令を遵守し、誰からも信頼される組織作りを行います。
- 1) 地域の活動に積極的に参加します。
- 1) 地域の方々にめぐみ会の活動を発信します。
- 1) めぐみ会内外の人々の声に耳を傾け、社会福祉法人として正しい行いをします。

私たちの使命は、利用者・家族に安心してサービスを利用していただける環境を作ることです。

それは、私たちが利用者の自分らしく自立（自律）した暮らしの実現を強く願っているからです。

- 1) 利用者の思いを第一に同じ目線で考え、行動します。
- 1) 利用者の状況把握に努め、適切なサービスを提供します。
- 1) 利用者・家族へ対する敬意を忘れることは決してありません。
- 1) いつも元気にあいさつをし、すべての人々とのコミュニケーションを大切にします。

私たちの使命は、専門職としての価値観を持ち、社会人として責任ある行動をとることです。

それは私たちが知識・技術を持つ福祉専門職であり、個性ある人格を有した社会人だからです。

- 1) 社会人として礼儀を重んじ、自らの言動に責任ある行動をします。
- 1) 常に向上心を持ち、どのような場面からも学ぶ姿勢を忘れません。
また、すべての職員が能力の開発の為その機会を得ることができます。
- 1) 一人一人の職員は認められた存在です。互いを尊重し認め合うことでより良い職場環境を自らの手で作り出すことができます。

②3か年計画（2019年度～2021年度）〔抜粋〕

■テーマ

地域が必要とする社会資源の開拓およびその実現に向けた経営基盤の強化

	項目	計 画	1年目	2年目	3年目	4年目以降
法人事務局 総務係・事業係	1	地域が必要とする資源を開拓して、地域社会に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> ◆在宅サポート部門の本格的開始 ⇒達成 ◆のびる作業所生活介護事業の推進・拡大検討 ⇒達成 ◆店舗型事業所の検討 ⇒達成 ◆地域の公益的な事業の検討 ⇒達成 	<ul style="list-style-type: none"> ◆のびる作業所生活介護事業定員見直し ◆店舗型事業所の開始に向けた検討 ◆地域の公益的な事業の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ◆店舗型事業所の準備 ◆地域の公益的な事業の開始 	
	2	職員採用の完全な充足	<ul style="list-style-type: none"> ◆技能実習生の受け入れ ⇒達成 ◆海外人材の受け入れ方法の検討 ◆法人のブランディング強化継続 ◆戦略的採用活動の継続 ◆講師派遣の継続、派遣校増加への取り組み ⇒講義数の増加達成 	<ul style="list-style-type: none"> ◆海外人材の受け入れ検討 ◆法人のブランディング強化継続 ◆戦略的採用活動の継続 ◆講師派遣の継続、派遣校増加への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ◆海外人材の受け入れ開始 ◆法人のブランディング強化継続 ◆戦略的採用活動の継続 ◆講師派遣の継続、派遣校増加への取り組み 	
	3	高品質のサービス提供を担える人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ◆新人研修・リーダー研修・財務労務研修の継続 ⇒達成 ◆めぐみマイスター制度導入 ⇒次年度へ先送り ◆虐待防止・権利擁護研修・アンガーマネジメント研修の実施 ⇒権利擁護研修の実施 ◆海外研修の検討 ⇒達成 ◆従業員満足度調査(E S)の実施 ⇒未達成 	<ul style="list-style-type: none"> ◆めぐみマイスター制度の導入 ◆虐待防止・権利擁護研修・アンガーマネジメント研修の実施継続 ◆海外研修の開始 ◆従業員満足度調査(E S)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆めぐみマイスター制度の継続及び評価 ◆海外研修の継続及び評価 	

項目	計 画	1年目	2年目	3年目	4年目以降	
総務係・事業係 法人事務局	4	職員定着に向けた労働環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ◆業務用ソフトウェアの選定 ◆労働基準法改正による年間総労働時間の削減(前年度比較 0.5%削減 年間 2080 時間 ⇒2070 時間) ◆有給休暇年間 5 日時季指定付与の実施 ◆最低 4 連休取得の実施 ◆ドリームカード制度の開始 ◆持ち上げない介護を目指し、器具やスキル向上のための研究 ◆職員交流の場と機会の検討及び実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆業務用ソフトウェアの導入 ◆年間総労働時間削減の検討および実施(残業時間見直しにより前年度より 0.5%削減 年間 2060 時間) ◆有給休暇年間 5 日以上取得維持に向けた取り組みの検討 ◆連休取得維持に向けた取り組みの検討 ◆持ち上げない介護を目指し、器具やスキル向上のための研究 ◆職員交流の場と機会の検討及び実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆業務用ソフトウェア導入後検証 ◆年間総労働時間削減の取り組みに対する再検討 ◆有給休暇取得 5 日以上を維持する為の取り組みの実施 ◆連休取得維持に向けた取り組みの実施 ◆持ち上げない介護を目指し、器具やスキル向上のための研究 ◆職員交流の場と機会の検討及び実施 	
	5	地域交流・地域福祉への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者や地域の方が一緒に参加できる法人行事の実施 ⇒実施 ◆ふれあいセンター事業を三芳町社会福祉協議会と連携し運営 ⇒実施 ◆地域の避難所として、設備整備の検討 ⇒検討のみ実施 ◆三芳町施設連絡協議会を通して、地域の他事業所と連携して地域福祉に貢献 ⇒実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者や地域の方が一緒に参加できる法人行事の実施 ◆ふれあいセンター事業を三芳町社会福祉協議会と連携し運営 ◆地域の避難所として、設備整備の検討 ◆三芳町施設連絡協議会を通して、地域の他事業所と連携して地域福祉に貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者や地域の方が一緒に参加できる法人行事の実施 ◆ふれあいセンター事業を三芳町社会福祉協議会と連携し運営 ◆地域の避難所として、設備整備の検討 ◆三芳町施設連絡協議会を通して、地域の他事業所と連携して地域福祉に貢献 	
	6	経営基盤安定に向けた継続的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆資金収支差額(修繕積立前)の収入比率 3% ◆減価償却費の 60%相当額を積立 ◆のびる作業所の経営安定化に向けた対策への予算化 ◆共同生活援助事業継続に向けた対応 ①すてっぴ I、II の検討開始 	<ul style="list-style-type: none"> ◆資金収支差額(修繕積立前)の収入比率 3.5% ◆減価償却費の 70%相当額を積立 ◆のびる作業所の経営安定化に向けた対策の実施 ◆共同生活援助事業継続に向けた対応 ①すてっぴ I、II の検討継続 	<ul style="list-style-type: none"> ◆資金収支差額(修繕積立前)の収入比率 4% ◆減価償却費の 90%相当額を積立 ◆のびる作業所の経営安定化に向けた対策の実施後の検証 ◆共同生活援助事業継続に向けた対応 ①すてっぴ I、II の方針確定 ②いっぼの検討開始 	

項目	計 画	1年目	2年目	3年目	4年目以降
7	施設の老朽化・整備に対する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆減価償却期間経過物件の入替を検討・実施 ①かしの木ケアセンターの減価償却期間経過物件の入替を検討 ⇒実施 ②のびる作業所の機械設備更新、建物修繕を検討 ⇒未実施 ③グループホームの消防設備設置を検討 ⇒実施 ④各事業所の蛍光灯LED化を計画 ⇒計画の検討を 実施 ◆のびる作業所の機械設備更新、建物修繕の検討・実施 ⇒実施 ◆各事業所修繕計画の作成 ⇒未実施 ◆賃貸やリース物件等の精査 ⇒実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆減価償却期間経過物件の入替を検討・実施 ①かしの木ケアセンターの減価償却期間経過物件の入替を検討 ②のびる作業所の機械設備更新、建物修繕を検討 ③グループホームの消防設備設置を検討 ④各事業所の蛍光灯LED化を実施 ◆のびる作業所の機械設備更新、建物修繕の検討・実施 ◆各事業所修繕計画の作成 ◆賃貸やリース物件等の精査 	<ul style="list-style-type: none"> ◆減価償却期間経過物件の入替を検討・実施 ①かしの木ケアセンターの減価償却期間経過物件の入替を検討 ②のびる作業所の機械設備更新、建物修繕を検討 ③グループホームの消防設備設置を検討 ④各事業所の蛍光灯LED化を実施 ◆のびる作業所の機械設備更新、建物修繕の検討・実施 ◆各事業所修繕計画の作成 ◆賃貸やリース物件等の精査 	
		8	法人ホームページ、SNS、求人広告等のツールを使い、当法人の広報活動及び採用活動につながる取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆サービスの紹介や宣伝の計画及び実施 ⇒未実施 ◆採用活動に対応する広報ツールの計画及び実施 ⇒未実施 ◆利用者の文化・芸術活動の発表計画及び実施 ⇒実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆サービスの紹介や宣伝の計画及び実施 ◆採用活動に対応する広報ツールの計画及び実施 ◆利用者の文化・芸術活動の発表計画及び実施

総務係・事業係
 法人事務局

項目	計 画	1年目	2年目	3年目	4年目以降
9	地域との関わりを実感できる暮らしの実現	<p>◆地域交流の機会の確保</p> <p>①ふれあいセンターとの交流 ⇒実施済み</p> <p>②自治会行事への参加 ⇒実施済み</p> <p>◆地域移行へ向けた取り組み</p> <p>①検討チームの立ち上げ</p> <p>②活動計画の策定</p> <p>③ニーズ調査の実施 ⇒①～③未実施、別途地域移行支援を実施</p>	<p>◆地域交流の機会の確保</p> <p>①ふれあいセンターとの交流</p> <p>②自治会行事への参加</p> <p>◆地域移行へ向けた取り組み</p> <p>①法人内外の関係事業所からの情報収集</p> <p>②体験利用の実施と評価</p>	<p>◆地域交流の機会の確保</p> <p>①ふれあいセンターとの交流</p> <p>②自治会行事への参加</p> <p>◆地域移行へ向けた取り組み</p> <p>①地域移行の実施(1名)</p> <p>②取り組みの評価</p>	
	10	安心して暮らすことができる質の高い支援に向けた取り組み	<p>◆研修計画の策定</p> <p>①新人指導マニュアルを作成 ⇒実施済み</p> <p>②認知症に関する研修に参加 ⇒実施済み</p> <p>③研修課題を検討し方針を策定 ⇒実施済み</p> <p>◆住宅提供機能の強化</p> <p>①超低床型を含めたベッドの計画的な入替を検討 ⇒実施済み</p> <p>②洗濯室の改修 ⇒未実施</p> <p>③プライバシースペースの改善 ⇒未実施</p> <p>④ロボット・AIの導入に向けた勉強会 ⇒取り組み中</p> <p>⑤ナースコール設備の入替 ⇒実施済み</p> <p>◆かしの木基本サービスの見直し</p> <p>①検討チームの立ち上げ</p> <p>②活動計画の策定</p> <p>③実態調査及びサービス内容の検討 ⇒既存の会議内検討中</p>	<p>◆研修計画の実施と評価</p> <p>①研修計画に基づく研修の実施</p> <p>②研修計画に基づく研修の評価(1次評価)</p> <p>◆住宅提供機能の強化</p> <p>①超低床型を含めたベッドの入れ替え(5台/年)</p> <p>◆かしの木基本サービスの改訂</p> <p>①利用者・ご家族及び職員向け説明会の実施</p> <p>②かしの木基本サービス改訂版の実施</p>	<p>◆研修計画の実施と評価</p> <p>①研修計画に基づく研修の実施</p> <p>②研修計画に基づく研修の評価(2次評価)</p> <p>◆住宅提供機能の強化</p> <p>①超低床型を含めたベッドの入れ替え(5台/年)</p> <p>◆かしの木基本サービスの評価</p> <p>①アンケート調査の実施</p>

かしの木ケアセンター
入所支援係

	項目	計 画	1年目	2年目	3年目	4年目以降
入所支援係 かしの木ケアセンター 健康支援係	11	利用者のニーズに合わせた活動の提供	◆ユニット活動の定着と充実 ①大空ユニットの活動場所及び作業内容の見直し ⇒実施済み ②花実ユニットのリハビリ提供機会を増やす ③虹色ユニットの活動率を増やす ⇒増加した ④太陽ユニットの全体活動を月1回実施 ⇒実施できていない ◆文化芸術活動の実施 ①文化祭に参加 ⇒実施済み ②全体での創作活動の実施 ⇒実施済み ◆外出機会の増加(平均1回/年) ⇒未達成	◆ユニット活動の定着と充実 ◆文化芸術活動の実施 ◆外出機会の増加(前年比20%増)	◆ユニット体制の見直し ◆文化芸術活動の実施 ◆外出機会の増加(前年比20%増)	
	12	生活困窮者支援を継続していくための取り組み	◆担当相談員(兼務)2名体制に向けた準備 ⇒実施済み	◆担当相談員(兼務)2名体制による支援の評価	◆これまでの生活困窮者支援についての振り返り、評価、課題の検討	
	13	看護師育成への取り組み	◆准看護学校卒業生の医療機関での研修計画の策定と準備 ⇒実施済み ◆看護師間のOJT体制の見直し ⇒未実施	◆准看護学校卒業生の新人研修の実施 ◆看護師間のOJTの実施	◆准看護学校卒業生看護師の研修の評価と見直し ◆看護師間のOJTの評価と見直し	
	14	健康観察や生活リハビリを提供できる職員の育成	◆介護職が判断力や応用力を身に付けられるような仕組みの策定 ⇒取り組み中 ◆くろす職員喀痰吸引等介護職員研修修了者80%達成 ⇒未達成 ◆介護職が生活リハビリを実施できるようにするための仕組みの策定 ⇒取り組み中	◆策定した仕組みの実施 ◆くろす職員喀痰吸引等介護職員研修修了者80%達成 ◆策定した生活リハビリの仕組みの実施	◆実施した内容の評価と見直し ◆くろす職員喀痰吸引等介護職員研修修了者90%達成 ◆生活リハビリの評価と見直し	
15	健康予防管理体制の構築	◆健康管理や認知症に関する研修に参加 ⇒一部実施済み ◆認知症の予防に取り組む ⇒未実施	◆健康管理や生活習慣病に関する研修に参加 ◆生活習慣病の予防に取り組む	◆健康管理や生活習慣病に関する研修に参加 ◆生活習慣病の予防に取り組む		

項目	計 画	1年目	2年目	3年目	4年目以降	
かしの木ケアセンター 栄養係	16	安心・安全な食事の提供	◆厨房職員との情報共有・連携の強化 ⇒実施済み	◆厨房職員との情報共有・連携 ◆食形態の見直し	◆厨房職員との情報共有・連携 ◆食形態の見直し	
	17	楽しい食事の提供	◆選択食の実施 ⇒実施済み ◆イベント食の実施 ⇒実施済み ◆リクエスト食の実施 ⇒実施済み	◆選択食の実施 ◆イベント食の実施 ◆リクエスト食の実施 ◆かしの木オリジナルメニューの作成	◆選択食の実施 ◆イベント食の実施 ◆リクエスト食の実施 ◆かしの木オリジナルメニューの提供	
	18	おいしい食事の提供	◆食卓の一部変更(パイプ椅子・テーブルの購入) ⇒一部実施済み ◆食器類の変更(和風主菜皿の購入) ⇒内容を変更して実施 ◆嗜好調査の活用(実施時期を変更し、結果を事業計画へ反映) ⇒実施済み ◆検食簿評価の主菜について、「おいしい」の年間平均値 80%をめざす ⇒未達成	◆食卓の一部変更(テーブルの購入) ◆食器類の変更(小皿・丼の購入) ◆嗜好調査の活用 ◆検食簿評価の(主菜について、「おいしい」の年間平均値 80%をめざす	◆食卓の一部変更(テーブルの購入) ◆食器類の変更(小鉢の購入) ◆嗜好調査の活用 ◆検食簿評価の(主菜について、「おいしい」の年間平均値 80%をめざす	
生活介護 くろす 通所支援係	19	医療的ケアを含む重度障がい者の受け入れ体制の構築	◆医的ケアの受け入れ数の20%達成 ⇒未達成 ◆医的ケア研修の修了者80%達成 ⇒未達成 ◆静の活動の定着 ⇒取り組み中	◆医的ケアの受け入れ数の20%達成 ◆医的ケア研修の修了者80%達成 ◆動の活動の定着	◆医的ケアの受け入れ数の評価 ◆医的ケア研修の修了者90%の維持 ◆静と動の活動の充実と評価	
	20	利用者のニーズに応じたリハビリの提供	◆自主リハメニューの整備 ⇒実施済み ◆リハビリ環境の整備 ⇒実施済み	◆自主リハの安定した提供 ◆リハビリ環境の充実	◆リハビリ環境・自主リハ提供についての評価	
	21	生産活動における工賃アップにむけた取り組み	◆活動プログラムの作成と実施 ⇒内容を変更して実施済み ◆計画的な生産と販売 ⇒計画策定の準備を実施 ◆年間工賃目標500円 ⇒達成	◆活動プログラムの実践と評価 ◆販路拡大 ◆年間工賃目標1000円	◆活動プログラムの実践と評価 ◆年間工賃目標1500円	
	22	サービス品質の向上	◆介護技術の向上(トランスファー・排泄) ⇒一部実施済み ◆業務マニュアルの整備 ⇒実施済み	◆介護技術の向上(食事・入浴) ◆業務マニュアルに基づくOJTの実施 ◆権利擁護の視点に立った取り組み	◆OJTの仕組みの構築 ◆業務マニュアルの評価	

項目		計 画	1年目	2年目	3年目	4年目以降
地域生活サポートセンター らいと	地域生活支援係 (新設)	23 在宅サービス事業の安定した運営に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆在宅サービスの開始を地域に広め、新規利用者を獲得 ⇒達成 ◆利用者数に合わせた非常勤職員の増員を検討 ⇒1名増員 	<ul style="list-style-type: none"> ◆在宅サービス新規利用者の獲得 ◆利用者数に合わせた非常勤職員の増員を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ◆在宅サービス利用者の獲得と、利用者のニーズに合わせたためぐみ会の他のサービスの紹介 ◆利用者数に合わせた非常勤職員の増員を検討 	
		24 質の高い支援の提供に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆接遇・マナーの研修、報告・連絡・相談ができる職員の育成について、研修方法を検討 ⇒未実施 ◆上記の研修、利用者個々の支援に関して、OJTで教えることのできる職員の育成方法を検討 ⇒未実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆接遇・マナーの研修を実施 ◆報告・連絡・相談ができる職員の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ◆職員のOJTにて、接遇・マナーの研修を実施 ◆職員のOJTにて、報告・連絡・相談ができる職員の育成を実施 	
相談支援センター かしの木	相談支援係	25 三芳町障がい者生活支援センター事業の安定した運営にむけて	<ul style="list-style-type: none"> ◆三芳町との定期的な意見交換 ⇒一部実施 ◆パンフレットの配布やSNSなどでの宣伝活動 ⇒未実施 ◆業務マニュアルの構築 ⇒未実施 ◆支援センターの所在地等、運営の形についての検討 ⇒未実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆三芳町との定期的な意見交換 ◆パンフレットの配布やSNSなどでの宣伝活動 ◆業務マニュアルの実施 ◆支援センターの所在地等、運営の形についての検討 	<ul style="list-style-type: none"> ◆三芳町との定期的な意見交換 ◆パンフレットの配布やSNSなどでの宣伝活動 ◆業務マニュアルの実施 ◆支援センターの所在地等、運営の形についての検討 	
		26 指定特定相談支援事業の安定した運営	<ul style="list-style-type: none"> ◆確実なモニタリングの実施 ⇒実施継続中 ◆専属(常勤換算)相談員1人あたりの受け持ち件数の評価 ⇒実施継続中 ◆自己点検票を元にした改善策の検討 ⇒一部実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆確実なモニタリングの実施 ◆専属(常勤換算)相談員1人あたりの受け持ち件数の評価 ◆自己点検票を元にした改善策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆確実なモニタリングの実施 ◆専属(常勤換算)相談員1人あたりの受け持ち件数の評価 ◆自己点検票を元にした改善策の実施 	

項目	計 画	1年目	2年目	3年目	4年目以降
相談支援センターかしの木 相談支援係	27 地域の声を受け取る具体的な活動	<ul style="list-style-type: none"> ◆法人内支援機能として「ワンストップ窓口業務」の継続 ⇒実施継続中 ◆地域の相談支援事業所との連携、2市1町の自立支援協議会等への参加 ⇒実施継続中 ◆社会資源や余暇支援などのニーズの把握 ⇒実施継続中 	<ul style="list-style-type: none"> ◆法人内支援機能として「ワンストップ窓口業務」の継続 ◆地域の相談支援事業所との連携、2市1町の自立支援協議会等への参加 ◆社会資源や余暇支援などのニーズの把握、具体化するための方法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ◆法人内支援機能として「ワンストップ窓口業務」の継続 ◆地域の相談支援事業所との連携、2市1町の自立支援協議会等への参加 ◆社会資源や余暇支援などのニーズの把握、具体化するための方法の検討 	
	28 相談スキル向上に向けての活動	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種研修への相談員の参加 ⇒実施継続中 ◆事例検討の実施 ⇒実施継続中 ◆障害特性や制度など勉強会の実施 ⇒実施継続中 ◆成年後見人制度手続き支援 ⇒一部実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種研修への相談員の参加 ◆事例検討の実施 ◆障害特性や制度など勉強会の実施 ◆成年後見人制度手続き支援 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種研修への相談員の参加 ◆事例検討の実施 ◆障害特性や制度など勉強会の実施 ◆成年後見人制度手続き支援 	
のびる作業所 就労支援係	29 一般就労へ向けた支援強化	<ul style="list-style-type: none"> ◆3名以上の就職 ⇒未達成 ◆施設外就労の継続 ⇒実施継続中 ◆就労移行支援サービスの支援プログラムの再構築の検討 ⇒実施継続中 ◆就労定着支援サービスの実施 ⇒未実施 ◆S S Tの実施の検討 ⇒継続中 	<ul style="list-style-type: none"> ◆3名以上の就職 ◆施設外就労の継続 ◆就労移行支援サービスの支援プログラムの実施 ◆就労定着支援サービスの継続 ◆S S Tの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆3名以上の就職 ◆施設外就労の継続評価 ◆就労移行支援サービスの支援プログラムの実施と評価 ◆就労定着支援サービスの継続、評価 ◆S S Tの実施と評価 	
	30 作業工賃向上への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆新たな作業導入の検討 ⇒実施済み ◆工賃支給方法の検討 ⇒継続中 ◆文化芸術活動への参加 ⇒実施済み 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新たな作業の継続 ◆新たな工賃支給方法の実施 ◆文化芸術活動への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新たな作業の継続、評価 ◆新たな工賃支給方法の評価 ◆文化芸術活動への参加 	
	31 安定した運営への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者充足のための取り組み ⇒実施継続中 ◆B型年間利用率平均利用率85%以上 ⇒達成 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者充足のための取り組みの継続 ◆B型年間利用率90% 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者充足のための取り組みの継続 ◆B型年間利用率95% 	

		項目	計 画	1年目	2年目	3年目	4年目以降
のびる作業所	就労生活介護係	32	安定した運営と強化への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者充足の為の取り組み ⇒実施継続中 ◆年間平均利用率、目標 90%以上 ⇒達成 ◆活動場所拡充の検討 ⇒実施済み 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者充足の為の取り組みの継続 ◆年間平均利用率、目標 100%以上 ◆活動場所拡充へ向けた取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者充足の為の取り組みの継続と評価 ◆年間平均利用率、目標 110%以上 ◆活動場所拡充 	
		33	活動の充実に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆生産活動における作業の検討 ⇒実施継続中 ◆文化芸術活動への参加 ⇒実施済み ◆年間行事の再構築 ⇒実施継続中 ◆地域行事への参加 ⇒実施済み 	<ul style="list-style-type: none"> ◆生産活動における作業の継続 ◆文化芸術活動への参加 ◆年間行事の継続 ◆地域行事への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ◆生産活動における作業の継続 ◆文化芸術活動への参加 ◆年間行事の継続、評価 ◆地域行事への参加 	
すてっぷ	グループホーム係	34	地域移行プログラムの実施	<ul style="list-style-type: none"> ◆段階的な地域移行プログラムの実施と評価 ⇒未実施 ◆手順書作成 ⇒実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ◆段階的な地域移行プログラムの実施と評価 ◆手順書完成 	◆2名の地域移行	
		35	個別性を重視した取組の実施	<ul style="list-style-type: none"> ◆社会性を養う取り組みの実施 ◆S S Tの実施 ⇒実施中 ◆社会生活能力検査の調査 ⇒実施済み ◆地域行事への参加 ⇒実施済み 	<ul style="list-style-type: none"> ◆社会性を養う取り組みの実施 ◆S S Tの実施 ◆個別 S S T 課題アセスメント ◆地域行事への参加 ◆余暇活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◆社会性を養う取り組みの実施 ◆効果的な S S T の実施 ◆地域行事への参加 ◆余暇活動の推進 	
		36	グループホームの担う機能の検討	<ul style="list-style-type: none"> ◆法人内及び地域のGHに対するニーズの調査 ⇒実施済み ◆日中支援型の調査 ⇒実施済み 	<ul style="list-style-type: none"> ◆法人内及び地域のGHに対するニーズの調査 	◆多様なニーズに対応できるGHあり方の検討	

	項目	計 画	1年目	2年目	3年目	4年目以降
グループホーム係 いっぽ	37	地域移行プログラムの実施	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域移行プログラムの手順書の作成 ⇒実施中 ◆利用者の地域移行に関するアセスメントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域移行プログラムの手順書の完成 ◆地域移行プログラム実施準備 ◆地域移行に伴う福祉資源調査 	◆地域移行プログラム実施準備	
	38	個別性を重視した取組の実施	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者の個別外出・個別活動ニーズに対応する体制の検討 ⇒実施済み ◆移動支援、有償運送等の情報提供 ⇒未実施 ◆外出支援にかかわる職員の育成 ⇒未実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者の個別外出・個別活動ニーズに対応する体制の検討・実施 ◆外出支援にかかわる職員の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者の個別外出・個別活動ニーズに対応する体制の強化 ◆外出支援にかかわる職員の育成 	
	39	グループホームの担う機能の検討	<ul style="list-style-type: none"> ◆法人内及び地域のGHに対するニーズの調査 ⇒実施済み ◆日中支援型の調査 ⇒実施済み 	◆法人内及び地域のGHに対するニーズの調査	◆多様なニーズに対応できるGHあり方の検討	

* S S T . . . 社会生活技能訓練

法人事務局

3か年計画

- 1 地域が必要とする資源を開拓して、地域社会に貢献する
- 2 職員採用の完全な充足
- 3 高品質のサービス提供を担える人材育成
- 4 職員定着に向けた労働環境の整備
- 5 地域交流・地域福祉への取り組み
- 6 経営基盤安定に向けた継続的な取り組み
- 7 施設の老朽化・整備に対する取り組み
- 8 地域に向けた広報活動の取り組み

2019年度取り組み

1 地域が必要とする資源を開拓して、地域社会に貢献する

実施内容	実績
<p>◆地域に必要な事業展開をします</p> <p>①在宅総合サービス部門：地域生活サポートセンター「らいと」を設立し、居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護、移動支援事業を開始します。</p> <p>②のびる作業所の多目的ホールを増築し生活介護の定員を増員します。</p>	<p>①2019年4月1日設立済みにて1年間事業継続した。</p> <p>②2020年4月1日で定員の変更は完了した。 (評価) 問題なく完了した事は評価できる。</p>
<p>◆地域に対する公益事業や社会貢献活動を継続して取り組み、地域に貢献します</p> <p>①三芳町ふれあいセンター事業への継続的な関与。</p> <p>②生活困窮者の支援について継続的な取り組み（かしの木 庶務係）。</p>	<p>①継続出来ている。</p> <p>②彩の国あんしんセーフティネット事業の相談支援事業として2件の生活困窮者支援を行っている。 (評価) 高齢者支援と生活困窮者支援の2種別の事業に関わっている事は評価できる。</p>

2 職員採用の完全な充足

実施内容	実績
<p>◆講師派遣校を増加させ、2021年度新卒内定者を4名以上獲得します</p>	<p>新卒内定者は2名となる。 (評価) 新卒内定者としては未達成だが、その他のツールも合わせての採用予定者数は満たしているため、評価出来る。</p>
<p>◆配置不足箇所の中途採用をおこないます</p> <p>①看護師の非常勤または派遣職員2名以上の獲得。</p> <p>②夜勤可能な常勤女性職員4名獲得。</p>	<p>①派遣職員1名定着。</p> <p>②技能実習生を合わせ、採用目標達成。 (評価) 年間の採用とのバランスを見ながらの採用活動だったが、おおむね達成。人件費の高騰踏まえた採用活動が次年度の課題。</p>

実施内容	実績
<p>◆外国籍介護職員の採用活動をおこないます</p> <p>①外国人技能実習生2名の受け入れの実施（ベトナム）。 ②外国人技能実習生、または留学生の獲得のため、中国、モンゴルの視察。 ③中国での日本語教育機関設立に向けての視察。</p>	<p>①受け入れ済み。 ②10月中国（大連、瀋陽）での視察実施。留学生は獲得できず。 ③中国の教育機関に介護と日本語を教えるコースを設立する話で進めている。中国側は積極的に実施を考えている。 (評価) 技能実習生の受け入れを達成し、外国人の受け入れに關しての経験をしている事は評価できる。今後の受け入れに關してはコロナウィルスの関係もあり、計画が出来ない状態にある。</p>
<p>◆様々なツールでの職員獲得をします</p> <p>①生活困窮者支援からの採用（1名以上）。 ②シルバー人材からの採用、またはポラワーカーの採用（1名以上）。 ③SNSを活用した採用（1名以上）。</p>	<p>①未採用。 ②ポラワーカー3名採用済み。 ③未採用。 (評価) ポラワーカーの採用が予定以上であった事は評価できる。今後は受け入れのスキルを高める事が必要。SNSを活用した採用は今後主流になっていく事が見込まれるために、更なる努力が必要。</p>
<p>◆採用活動のためのツールを構築します</p> <p>①採用専門の冊子刊行。 ②採用専門サイトのリニューアル。 ③採用に關わる動画の作成。</p>	<p>①冊子刊行し、活用している。 ②未実施。 ③未実施。 (評価) サイトや動画などネットを活用した採用活動は主流となって行く為に次年度は更なる努力が必要。</p>

3 高品質のサービス提供を担える人材育成

実施内容	実績
<p>◆今期3か年の人材育成のテーマを構築します</p>	<p>作成過程にて次年度に持ち越しとなる。 (評価) 人員充足が為されたために、非常に重要なポイントであるので、次年度に持ち越しさらに議論を深める事となる。達成が課題である。</p>
<p>◆新人研修、リーダー研修、管理者研修（旧労務、財務研修）を実施します</p>	<p>新人研修、リーダー研修、管理職研修全て実施済み。 (評価) キャリアパスに基づく研修として、定着し、実施出来ている事は評価できる。</p>
<p>◆リーダー研修の内容を変更します</p> <p>①ボランティア受け入れ研修の追加。 ②危険度の高い入浴研修を入浴介助のない事業所の職員もおこない、リスク管理を再教育します。 ③外部研修の内容の再検討。</p>	<p>①追加済み。 ②未実施 ③未実施。 (評価) リーダー研修の外部研修のコストが高い為に検討を要する。内容として、②の危機管理能力向上の為の取り組み強化が課題である。</p>
<p>◆国外研修の実施または参加をします</p>	<p>10月中国視察1名実施。 (評価) 総務係1名の海外視察を行い、現地の福祉関係、学校関係、求職関係の知識を得た事は将来に向けて有益かつ評価出来る。</p>

実施内容	実績
<p>◆SDSを活用した人材教育をおこないます</p> <p>①准看護学校への入学（1名）。</p> <p>②准看護学校2年次生への支援（1名）。</p> <p>③上記以外の自己啓発になる研修の支援（1名以上）。</p>	<p>①実施済み。</p> <p>②実施済み。</p> <p>③実施済み。</p> <p>（評価）</p> <p>SDSの取り組みにより、1名准看護師免許取得し、卒業した。また残り1名も、進級をした。その他理学療法士の研修を受け、有効活用されている事は評価できる。</p>
<p>◆技術、知識力の高い職員育成の為、マイスター制度を確立し、職員への周知に努めます</p>	<p>制度の仕組み構築は完了。2020年7月からの開始へ向けて調整中。</p> <p>（評価）</p> <p>働き方改革として、マイスター制度を構築出来た事は評価出来るが、制度開始が遅れた事は、是正すべき点である。</p>

4 職員定着に向けた労働環境の整備

実施内容	実績
<p>◆年間総労働時間削減の取り組み</p> <p>①H29年度比較0.5%削減の年間2,060時間が未達成のため（H30年度実績：2,080）引き続きおこないます。</p> <p>②働き方改革で、AI時代の働き方を考え、業務用システムの入れ替えを検討し業務の効率化を図ります。</p>	<p>①今年度総労働時間は2,092時間で、目標の2,060時間より32時間超過したため、目標未達成。</p> <p>②業務用システム（日誌システム）入れ替えを検討。業務用システム導入の始動に向け価額交渉を行った。</p> <p>（評価）</p> <p>①総労働時間削減は未達成。中堅職員残業時間の増加が目立つ。</p> <p>②日誌システムの導入はできなかったが、職員へ情報提供し、システム選定の絞り込みができたことは評価できる。</p>
<p>◆有給休暇取得並びに連休取得を実施し、労働環境の整備をします</p> <p>①有給休暇取得5日間を100%実施します（週32時間以上出勤する職員を対象とする）。</p> <p>②最低4連休取得100%を実施します（週32時間以上出勤する職員を対象とする）。</p>	<p>①目標達成</p> <p>②未達成</p> <p>（評価）</p> <p>①週32時間以上出勤する職員全員が有給休暇5日間取得ができたことは評価できる。</p> <p>②週32時間以上出勤する職員の4連休取得率が96.3%で、目標は未達成であるが過半数を達したことは評価できる。</p>
<p>◆ドリームカード制度を開始し、プライベートの充実も評価対象とします</p>	<p>制度実施し、目標提示者11名、目標達成者4名の結果</p> <p>（評価）</p> <p>制度活用者がいた事は評価できる。また、ドリームカード達成を活用し、昇給幅を上げた職員がいた事も評価できる。</p>
<p>◆持ち上げない介護を目指し、器具やスキル向上のための研究をします</p>	<p>チーム「ロボ」を有志で立ち上げ、研修やモニタリングなどをおこなった。</p> <p>（評価）</p> <p>現在導入済みのリフター活用のモニタリングを行い、評価が出来た事で次年度のリフター導入につながった事は評価できる。</p>
<p>◆職員交流会の実施</p> <p>①職員交流会を継続します。</p>	<p>①6月23日の職員会議後に職員交流会（ポウリング）、10月20日に職員交流会（日帰りバスツアー）を実施した。</p> <p>（評価）</p> <p>福祉厚生制度を利用し、職員交流会が実施できたことは評価できる。</p>

5 地域交流・地域福祉への取り組み

実施内容	実績
<p>◆めぐみ会利用者と地域の方が一緒に参加できる法人行事を実施します</p> <p>①法人全体行事（めぐみ祭、大掃除）</p>	<p>①法人全体行事 めぐみ祭 9/29 実施。280 名を超える方が来所した。 大掃除 12/15 実施。135 名の方が来所した。 (評価) 地域の方の参加型行事が実施できたことは評価できる。</p>
<p>◆福祉協力員としての活動をおこないます（かしの木ケアセンター、のびる作業所）</p> <p>①北永井地区社協連絡会への参加。 ②具体的活動の開始。</p>	<p>①4月、5月（総会）、6月、8月、10月、12月、2月の連絡会に参加した。 ②未実施。 (評価) 連絡会に参加し、地域の方々との顔の見える関係性が出来た事は、評価出来るが、具体的な取り組みに至らなかった事は、次年度の課題となる。</p>
<p>◆三芳町ふれあいセンター事業と共同して地域の方との交流を進めていきます</p> <p>①ふれかし歌の集い。 ②ふれかし新聞。</p>	<p>①8/19 実施した。 ②6月、10月、2月に発行した。 (評価) ポラワーカーの新規希望者があり、合計3名の登録者となった。取り組みの継続と増員できたことは評価できる。</p>
<p>◆三芳町福祉避難所としての設備整備を検討します</p> <p>①災害用バルクの検討。 ②災害時対応訓練を法人内にて実施します。</p>	<p>①具体的内容まで検討したが、見送りとなった。 ②11/13 実施済み。 (評価) 災害時対応訓練が法人内で実施できたことは評価できる。</p>
<p>◆三芳町福祉施設連絡協議会を通し地域の他事業所と連携して地域福祉に貢献します</p>	<p>施設連絡協議会の在り方を見直し、継続的な協議会運営を可能にする体制を検討している。 (評価) 本年度は、具体的な動きに結びつかなかった。法人としての取り組みと合わせて、次年度具体的な取り組みが課題となる。</p>

6 経営基盤安定に向けた継続的な取り組み

実施内容	実績
<p>◆5か年の経営計画を作成し、連続性のある収支活動をおこないます</p>	<p>未作成。 (評価) 予算的に計画書の作成及び検討の場を設けることができなかった。</p>
<p>◆資金収支差額（修繕積立前）の収入比率1%（5,000千円）をめざします</p>	<p>決算時収入比率 -1%の為目標に未達。 (評価) 目標未達のため良い評価とはいえないが、第3次補正予算から改善した点は評価できると考える。</p>
<p>◆減価償却費の17%相当額の積立をめざします</p>	<p>決算時収入比率 -1%の為目標に未達のため、積立できなかった。 (評価) 目標未達のため評価できないが、固定資産の処分や建設、コロナウィルスの影響等特別な要素があった点は考慮したい。</p>

実施内容	実績
◆のびる作業所の経営安定化に向けた対策を検討します	資金収支差 9% (繰入支出前) 収支差額 7,295 千円 (評価) 安定化に向けて順調に改善できていると言える。
◆共同生活援助事業継続に向けた対応を検討します ①すてっぷⅠ、Ⅱの検討開始 消防設備の設置をおこないます。	今年度は検討のみ実施 (評価) ①今年度設置までは行えなかったが、次年度で予算化できたことは評価できる。

7 施設の老朽化・整備に対する取り組み

実施内容	実績
◆減価償却期間経過物件の入替を検討します (車両や設備機器等) ①かしの木ヶアセンターの減価償却期間経過物件の入替を検討します。 ②のびる作業所の機械設備更新、建物修繕を検討します。 ③グループホームの消防設備設置を検討します。 ④各事業所の蛍光灯LED化を3年計画にて検討します。 ◆各施設の改修箇所調査をおこない改修計画を作成します	減価償却期間経過物件等について ①ナースコールやベットの入替をおこなった。 ②建物については多目的室増築したが、機械設備については未検討。 ③未実施であるが、次年度に実施する日程も決定している。 ④新たな検討はできなかった。 各施設の改修箇所調査については都度おこなったが、改修計画までは至らず。 (評価) 一部実施できた点や次年度の日程を決めたことは評価できる。
◆契約期間満了時期を考慮して賃貸やリース物件等の精査をします	今年度はリース期限到来の物件は見直しの上更新した。ユニット活動で使用していた作業場については契約解除をした。 (評価) 更新や見直しをした点は評価できる。

8 地域に向けた広報活動の取り組み

実施内容	実績
◆法人ホームページ等でサービスの紹介や宣伝に取り組みます ①ホームページの施設紹介ページを見直し、情報を発信していきます。 ②Youtubeのチャンネルを活性化させ、その他のSNSと連動させます。	①未実施。 ②YOUTUBE と FACEBOOK との連携は取れているが連動までは至っていない。 未実施。 (評価) 今年度実施までは行えなかったが、計画できたことは評価できる。
◆社会福祉業界のイメージアップのための動画作成をおこないます	未実施 (評価) 社会福祉業界のイメージアップについては、今後も重要となるため、次年度作成できるように取り組みます。

実施内容	実績
<p>◆採用活動のためのツールを構築します</p> <ul style="list-style-type: none"> ①採用専門の冊子刊行 ②採用専門サイトのリニューアルの実施 ③採用に関わる動画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ①冊子刊行し、活用している。 ②未実施。 ③未実施。 <p>(評価) サイトや動画などネットを活用した採用活動は主流となって行く為に次年度は更なる努力が必要。</p>
<p>◆利用者の文化芸術活動を発表する機会を設け、社会参加を促進します。</p>	<p>令和元年 10月 21日(月)10月 29日(火)までの9日間、かしの木ケアセンターの集いの部屋にて実施し、34名が来場した。</p> <p>(評価) 文化作品展開催初年度だったが、各事業所で作品を作る機会が得られたことは評価できる。しかし開催方法や開催期間、展示規模などは次年度、検討が必要。</p>

かしの木ケアセンター：入所支援係

3か年計画

- 9 地域との関わりを実感できる暮らしの実現
- 10 安心して暮らすことができる質の高い支援に向けた取り組み
- 11 利用者のニーズに合わせた活動の提供
- 12 生活困窮者支援を継続していくための取り組み

2019年度取り組み

9 地域との関わりを実感できる暮らしの実現

実施内容	実績
<p>◆地域交流の機会を増やします</p> <p>①ふれあいセンターとの交流行事をおこないます。 ②自治会行事へ定期的に参加します。</p>	<p>①定例のひだまりカフェへの参加、8月に行われた歌の集い、合同避難訓練など定期的に交流をおこなえている。</p> <p>②上半期は計2回参加することができた。下期は参加することができなかった。</p> <p>(評価) ボラワーカーとの関り等も含め、地域の方々と交流する機会を持てたことは評価できる。自治会イベントについては参加の方法を検討し、参加できるようにしていくことが課題。</p>
<p>◆地域移行に向けた取り組みをおこないます</p> <p>①検討チームを立ち上げます。 ②活動計画の策定、ニーズ調査を実施します。</p>	<p>①実施していない</p> <p>②品質向上委員会の中で、GH等地域生活へのニーズ調査をおこない、結果を共有した。 ※12月に1名在宅復帰、3月に1名GH移行した。</p> <p>(評価) ①②に対する取組は実施できなかったが、地域移行2事例の支援ができたことは評価できる。 ニーズ調査の結果をもとに、次年度の取組につなげたい。</p>

10 安心して暮らすことができる質の高い支援に向けた取り組み

実施内容	実績
<p>◆住宅提供機能を強化します</p> <p>①超低床型を含めたベッドの計画的な入れ替えを検討します。 ②洗濯室の改修をおこないます。 ③プライバシースペースの改善をおこないます。 ④ロボット・AIの導入に向けた勉強会をおこないます。 ⑤ナースコール設備の入れ替えをおこないます。</p>	<p>①8月超低床型ベッド4台導入済み。 ②9月入口ドアの修繕実施。 ③未実施。 ④自動体交機付ベッドやリフターのデモを実施。福祉機器展や各種研修にも参加している。 ⑤6月全面入替工事完了。</p> <p>(評価) 概ね計画通りに進捗できたことは評価できる。③については利用者のニーズも把握しつつ次年度の課題とする。</p>
<p>◆研修計画を策定します</p> <p>①新人指導マニュアルを作成します。 ②認知症に関する研修に参加します。 ③研修課題を検討し方針を策定します。</p>	<p>①新人指導の手引きとして完成。合わせて指導者講習も実施した。 ②外部研修に1名参加。 ③2020年度研修計画を作成できた。</p> <p>(評価) 計画通り進捗できたことは評価できる。</p>

実施内容	実績
<p>◆かしの木基本サービスの見直しをおこないます</p> <p>①検討チームを立ち上げます。 ②活動計画を策定します。 ③実態調査及びサービス内容の検討をおこないます。</p>	<p>①検討チームは立ち上げず、リーダー以上で構成する入所会議にて検討を行った。 ②2019年度-2020年度をまたぎ検討をおこなうこととした。 ③上記のとおり決定した。 (評価) 取り組み時期が年度末にずれ込んでしまったことは反省点である。2020年度に引き続いて検討していく。</p>

11 利用者のニーズに合わせた活動の提供

実施内容	実績
<p>◆ユニット活動の定着と内容の充実を目指します</p> <p>①大空ユニットの活動場所及び作業内容を見直します。 ②花実ユニットのリハビリ提供機会を増やします。 ③虹色ユニットの活動率を増やします。</p> <p>※活動率：所属利用者のうち一日あたり何割の利用者が参加できたかを月単位の平均で評価します。</p> <p>④太陽ユニットの全体活動を月1回実施します。</p>	<p>①大空ユニットの活動場所集いの部屋の環境整備をおこない、内勤作業（本の解体）を開始した。作業自体は実施できている。 ②PT等専門職によるリハビリの提供機会は増加した。一方、ユニット活動での提供機会は減少している。職員配置ができずOJTができないことが課題。 ③活動内容・活動日を固定化し、活動を実施。イベント入浴など少数の職員でも提供できる活動を工夫し、活動率は上期7.8%（1日あたり1～2人）から下期11.5%（1日あたり2～3人）へと上昇した。 ④太陽ユニットの所属利用者が1名のため必然的に個別活動となった。活動時間の変更によって個別の活動日が増加した。 (評価) ユニット活動の稼働状況は職員の配置によって左右されやすく、満足に活動の提供はできていない。ユニットごとの課題が把握できてきたため、次年度は具体的な改善に取り組みたい。</p>
<p>◆文化芸術活動を実施します</p> <p>①文化祭に参加します。 ②全体での創作活動をおこないます。</p>	<p>①10月に法人が主催する文化芸術祭に出展した。 ②月2回平均の頻度で創作リハビリを実施した。 (評価) 法人主催の文化芸術祭をきっかけに、OTが指導する創作リハビリを中心に創作活動が定着し始めた。集団・個別問わずニーズが高い活動であることも分かったため継続していく必要がある。</p>
<p>◆個別外出を1人あたり年1回実施します</p>	<p>上半期個別外出回数：27名 下半期個別外出回数：5名 (評価) 下半期に寒さも影響し外出の頻度が減ってしまった。40名の入所者全員に提供できなかったため、次年度に引き続いて実施していく。</p>

12 生活困窮者支援を継続していくための取り組み

実施内容	実績
<p>◆担当相談員（兼務）2名体制に向けた準備をします</p> <p>①あんしんセーフティ担当相談員養成研修に1名参加します。</p>	<p>1名が研修に参加し、兼務2名体制となった。 (評価) 予定通り実施できたことは評価できる。</p>

かしの木ケアセンター:健康支援係

3か年計画

- 13 看護師育成への取り組み
- 14 健康観察や生活リハビリを提供できる職員の育成
- 15 健康予防管理体制の構築

2019年度取り組み

13 看護師育成への取り組み

実施内容	実績
◆准看護学校卒業生の医療機関での研修計画の策定と準備をおこないます	准看護学校教員からの情報収集や看護協会の研修計画等を参考に卒業後の具体的な研修計画を立案した。 (評価) 計画通り実施できたことは評価できる。
◆看護師間のOJT体制の見直しをします	OJT体制の見直しはおこなえたが、該当者がいなかったため実践には至っていない。 (評価) 2020年度に新卒者があるため実施する。

14 健康観察や生活リハビリを提供できる職員の育成

実施内容	実績
◆介護職が判断力や応用力を身に付けられるような仕組みを検討します ①入所全体会議に看護師が出席します。	6月、7月に看護師1名が入所会議に出席した。 (評価) 出席した際の情報収集のみでは判断力・応用力を身に付けられるような仕組みの検討に結び付けることが困難である。介護職員との関わりをもとに仕組みの検討をおこなった。
◆くろす職員喀痰吸引等介護職員研修修了者80%を達成します	78.5%で達成できず。 (評価) 研修の仕組みを構築することができたことは評価できる。10月より胃ろうによる経管栄養の研修も開始している。次年度も計画的に研修を実施していく。
◆介護職が生活リハビリを実施できるようになるための仕組みを検討します ①生活の中でのリハビリについて介護・リハ双方の認識を共有する取り組みをおこないます。 ②日常生活での活動や動作の中でリハビリにつながるヒントを探す取り組みをおこないます。	①創作リハビリの構築と実践ができた。 (評価) 利用者の参加者が増加している。年度後半からは介護職も興味を示し協力体制ができてきている。 ①個別支援計画の作成をとおして介護・リハビリ双方の認識の共有ができた (評価) 個別計画作成を通して利用者一人一人のリハビリの意義を介護職員に示すことができた。 ②取り組みをおこなえた。 (評価) 各動作を通して動きやすさや介助方法の見直しを一緒に考えることができた。

15 健康予防管理体制の構築

実施内容	実績
◆健康管理や認知症に関する研修に参加します	健康管理に関する研修：未参加。 認知症に関する研修：1名参加。 (評価) 未参加の研修については次年度へ持ち越す。
◆認知症の予防に取り組みます ①脳の活性化を図れるような活動が提供できるように 介護職と連携します。	取り組みには至っていない。 (評価) 活動内容についてイメージすることはできたが、実際 に取り組むことはできなかった。次年度に活動の提供 と介護職との連携をおこなう。

かしの木ケアセンター: 栄養係

3か年計画

- 16 安心・安全な食事の提供
- 17 楽しい食事の提供
- 18 おいしい食事の提供

2019年度取り組み

16 安心・安全な食事の提供

実施内容	実績
◆厨房職員との情報共有・連携を強化します	7月に給食委託業者を変更し、毎月第3木曜日に給食会議を実施している。また厨房内工事の際には、業者と厨房職員が同席し打ち合わせを実施している。 (評価) 情報共有・連携できたが、食事注文・欠食届が分かりづらいとの課題があり、次年度見直す必要がある。

17 楽しい食事の提供

実施内容	実績
◆選択食を実施します	月6回以上実施している。 (評価) 計画通り実施できたことは評価できる。
◆イベント食を実施します	土用の丑の日やクリスマス、鍋パーティー等、季節に合わせたイベント食を実施できた。 (評価) 次年度も様々なイベント食をおこなっていく。
◆リクエスト食を実施します	年間24回実施し、掲示物でお知らせしている。 (評価) 実施できていない月もあるので、次年度は毎月実施できるようにする。

18 おいしい食事の提供

実施内容	実績
◆食卓の一部変更 (パイプ椅子・テーブルの購入)	予算の都合上実施できず。 (評価) 次年度におこなう。
◆食器類の変更 (和風主菜皿の購入)	小鉢等の買い足し、茶碗の変更をおこなった。和風主菜皿は購入できていない。 (評価) 次年度に主菜皿の入れ替えをおこなう。

実施内容	実績
<p>◆嗜好調査の活用（実施時期を変更し、結果を事業計画へ反映させます）</p>	<p>11月に実施し、次年度の事業計画に結果を反映させている。 (評価) 計画通り実施できたことは評価できる。</p>
<p>◆検食簿評価の主菜について、「おいしい」の年間平均値 80%をめざします</p>	<p>検食簿の書式が変更となり、「おいしい」の項目がなくなった為、おかず味付け「良い」80%をめざした。年間平均値 51% (評価) 委託業者が変わり、おいしくなったとの声はあったが、検食簿には反映されなかった。検食簿の書式を変更し、給食会議で改善点を検討しながら、次年度も引き続き目標としていく。</p>

生活介護くろす

3か年計画

- 19 医療的ケアを含む重度障がい者の受け入れ体制の構築
- 20 利用者のニーズに応じたリハビリの提供
- 21 生産活動における工賃アップにむけた取り組み
- 22 サービス品質の向上

2019年度取り組み

19 医療的ケアを含む重度障がい者の受け入れ体制の構築

実施内容	実績
◆医療的ケア対象者の受け入れ 20%を達成します	上半期 17.06% 下半期 14.65% 年間 15.83%。 (評価) 下半期体調を崩しての入院が多く、利用率は昨年を下回った。利用者のニーズに応じて追加利用を促したことは評価できる。来期は、下半期体調を崩し利用率が低下する事を考慮し、健康支援係と連携し受け入れを伸ばす努力をしていく。
◆医療的ケア研修の修了者 80%を達成します	78.5%で達成できず。 (評価) 研修予定者が全員研修を受けられたことは評価できる。前年度研修方法が確立され修了者率は上昇しているのので、計画的に研修を継続していく。
◆静の活動の定着をめざします	月2回の活動として定着している。 (評価) 活動が定着したことは評価できる。今後は内容の充実を目指していく。

20 利用者のニーズに応じたリハビリの提供

実施内容	実績
◆自主リハメニューを整備します ※自主リハ：介護職員が付き添い実施するリハビリメニューのこと	自主リハメニューの整備終了。 (評価) セラピストと連携をとりながら検討できたことは評価できる。
◆リハビリ環境を整備します ①マット上でのリハビリや自主リハの為のリハビリ用具を整備します。 ②リハビリ用品を設置するスペースづくりをおこないます。	①リハビリ用具の購入を行い整備した。 ②リハビリ用品を設置するスペースづくりをおこなった。 (評価) リハビリ環境を整備できたことは評価できる。今後はこれを活用できるようにしていく。

21 生産活動における工賃アップにむけた取り組み

実施内容	実績
◆活動プログラムの作成と実施をおこないます	<p>前期に月・週間予定を立てて行ったが思うように進まなかった。活動が翌日に引き継がれるようなやり方に変えて実施した。</p> <p>(評価) 活動の予定が立ったことは評価できる。今後も継続できるようにする。</p>
◆計画的な生産と販売をおこないます	<p>年間生産・販売量の把握ができた。</p> <p>(評価) 計画的な生産への土台ができたことは評価できる。今後は年間計画をたてて生産量を伸ばしていくことと、販路についても検討していく。</p>
◆年間一人当たり500円の工賃を支給します	<p>平均約1900円の工賃支給ができた。</p> <p>(評価) 支給額が目標を達成したこと評価できる。今後も安定した工賃支給ができる様にしていく。</p>

22 サービス品質の向上

実施内容	実績
<p>◆介護技術の向上をめざします</p> <p>①トランスファーや排泄介助の研修に職員を派遣します。 ②研修参加者による伝達研修や勉強会を実施します。</p>	<p>トランスファーの研修に職員1名派遣し、部署内会議にて伝達講習を行っている。</p> <p>(評価) 計画通り実施できたことは評価できる。トランスファーの負担が大きくなってきているので、今後は身体的な負担の軽減方法についても検討していく。</p>
◆業務マニュアルを整備します	<p>現在の状況に合わせたマニュアルの整備を行った。</p> <p>(評価) 計画通り整備できたことは評価できる。今後はOJTに活用していく。</p>

地域生活サポートセンター らいと（庶務係）

3か年計画

- 23 在宅サービス事業の安定した運営に向けての取り組み
- 24 質の高い支援の提供に向けた取り組み

2019年度取り組み

23 在宅サービス事業の安定した運営に向けての取り組み

実施内容	実績
◆在宅サービスの開始を地域に広め、新規利用者を獲得します	1年で約50名の利用者と契約し、契約者数が約100名となり、新規利用者の獲得は問題なくおこなえた。 (評価) 事業をおこなっている4市町村から万遍なく利用者を受け入れることが出来、評価できる。
◆利用者数に合わせた非常勤職員の増員を検討します	1名の登録ヘルパーを採用。 (評価) 増員できたことは評価できるが、今後は、より多くの増員を求め、募集方法や時給を再度検討していきたい。

24 質の高い支援の提供に向けた取り組み

実施内容	実績
◆接遇・マナーの研修、報告・連絡・相談ができる職員の育成について、研修方法を検討します	実施できていない。 (評価) 次年度は、1人1回以上の外部研修参加を目標とし、会議にて研修方法を検討していきたい。
◆上記の研修、利用者個々の支援に関して、OJTで教えることのできる職員の育成方法を検討します	実施できていない。 (評価) 個々の支援に関して、同行してOJTで教えることができたことは評価できる。研修の伝達について、次年度検討していきたい。

相談支援センターかしの木

■3か年計画

- 25 三芳町障がい者生活支援センター事業の安定した運営にむけて
- 26 指定特定相談支援事業の安定した運営
- 27 地域の声を受け取る具体的な活動
- 28 相談スキル向上に向けての活動

■2019年度取り組み

25 三芳町障がい者生活支援センター事業の安定した運営にむけて

実施内容	実績
◆三芳町との定期的な意見交換をおこないます	2月に三芳町の指定特定、委託相談利用者のケース共有会議を実施。 次年度も2か月に1度機会を設けていく予定。 (評価) 実施できた事は評価できるが、会議の定着に課題が残る。
◆パンフレットの配布やSNSなどでの宣伝活動をおこないます	18年度に医療機関や市役所等にパンフレットを配布。それを閲覧して19年度9月に相談をしてきた方が1名いた。 三芳町の新規委託相談者は三芳町福祉課、就労支援センターを経由しており全くの新規利用者はいなかった。情報媒体や事業所がある場所の問題が考えられるが委託相談の機能自体は果たしていると考えられる。 (評価) 委託相談機能は活用されているが、パンフレットやSNS広告を活用出来なかった事は課題に残る。
◆業務マニュアルを構築します	職員が指定特定、委託相談と担当が分かれていたが成年後見制度の活用で連携し、指定特定の担当が保佐人の申し立て補助業務を行い、20年2月に選任された。マニュアル作成には至っていない。 (評価) 次年度に持ち越し課題とする。
◆支援センターの所在地等、運営の形について検討します	今年度は実施出来ず。 運営の形については三芳町役場福祉課との定例会議で検討していく。 (評価) 今後の課題となる。

26 指定特定相談支援事業の安定した運営

実施内容	実績
◆確実なモニタリングを実施します	4月～翌2月までのサービス等利用計画作成費は4,530,870円(前年3,239,988円)。前年比140%。 (評価) 前年度比140%は確実なモニタリングの結果と言える。

実施内容	実績
◆専属（常勤換算）相談員1人あたり70件の相談と、その件数の評価をおこないます	2月末時点での契約者利用者数 199 名に対し、職員は3人体制で 84 名、56 名、59 名の対応。 サービス利用計画作成費が前年比を下回った月は 4 月、6 月。10 月～2 月まで一度もないが、モニタリング標準期間が 3 カ月の方で実施できていない方も複数いる。 マネジメントの質との共存を図るために 2 月からは新規契約は辞退している現状。 (評価) 今後も、収支やマネジメントとの兼ね合いも考慮に入れつつ、適切な数字を検討していく。
◆自己点検表を元にした改善策を検討します	埼玉県、三芳町の自主点検表がないため川越市のもので 10 月に実施。重要事項説明書や請求関係書類に適合しないものがあった。 特に事故発生時のフローがなかったが相談支援における事故として考えられる情報管理についてフォローできる内容で修正をしている。 解決フローについては次年度に作成予定。 情報開示の規定について 2 市 1 町相談支援ネットワーク会議で各事業所の対応を質問（1 月）。 (評価) 自主監査実施し、問題点を抽出し、対応した事は評価できる。

27 地域の声を受け取る具体的な活動

実施内容	実績
◆法人内支援機能として「ワンストップ窓口業務」を継続します	各事業所と連携して、初回ショートステイの利用窓口などの案内を継続できている。 (評価) 問題なく実施出来た事は評価出来る。
◆地域の相談支援事業所との連携、2市1町の自立支援協議会等へ参加します	①2市1町ネットワーク会議に参加。 (4/8、5/13、6/10、7/8、8/19、9/9、10/4、11/11、12/9、1/20、2/10) ②三芳町自立支援協議会（児童、就労、相談の専門部会）に参加。 (5/21、6/18、26、7/16、22、8/20、30、9/17、18、10/8、12/23) (評価) 問題なく実施出来た事は評価出来る。
◆社会資源や余暇支援などのニーズの把握をしていきます	①2市1町の障害児相談支援事業所が主体となって同管内で 4 月に入学する児童の保護者向けに放課後等デイサービス説明会を開催し参加（10 月）。 ②三芳町自立支援協議会（児童部会）が『障がい児とその家族のための情報交換会』を 2 月 15 日に行い参加。 (評価) 必要な会議等に出来た事は評価出来る。

28 相談スキル向上に向けての活動

実施内容	実績
◆各種研修へ参加します	①朝霞保健所管内引きこもり支援者会議（6月）、 ②精神保健福祉基礎講座（依存症）（6月） ③社会福祉援助技術基礎研修（8・9月） ④朝霞保健所精神障害者支援地域協議会（10月） ⑤医療と保健福祉の連携研修（12月） ⑥朝霞保健所管内地域包括ケアシステム研修（2月） ⑦全国身体障害者施設協議会地域生活支援拠点推進会議（2月） （評価） 必要な研修等に出来た事は評価出来る。
◆事例検討や障害特性や制度についての勉強会を実施します	①10月より月1回、事業所内でのケース事例検討会を行っている。 ②三芳町事例検討会に参加（4月～翌2月毎月1回） （評価） 必要な会議等に出来た事は評価出来る。
◆成年後見人制度が必要な人への手続き支援をします	指定特定の担当と委託相談の担当が連携し、計画相談利用の方に対して手続き補助業務を行い2月に保佐人が選任されている。 （評価） 実績が出来た事は評価出来る。

のびる作業所：就労支援係

■3か年計画

- 29 一般就労に向けた支援強化
- 30 作業工賃向上への取り組み
- 31 運営の安定への取り組み

■2019年度取り組み

29 一般就労に向けた支援強化

実施内容	実績
<p>◆一般就労への取り組み</p> <p>①3名以上の就職を目指します。</p> <p>②就職後も継続して働けるように就労定着支援サービスをおこないます</p>	<p>①就職者1名 (評価) 就職者は1名のみで未達成。就労移行支援の利用者数が3名と少なく、就職へと結びつけることが出来なかった。</p> <p>②就労定着支援利用者0名 (評価) 就労定着支援を行うにあたり、関係機関との連携を行っていったが、就労支援センターや、障害者就業・生活支援センター等と支援内容が同一になってしまうため実施していない。今後はサービスの廃止も含め検討していく必要がある。</p>
<p>◆施設外就労の実施</p> <p>①かしの木ケアセンター内において清掃作業の継続、評価をします。</p> <p>②近隣の高齢者施設において敷地内の環境整備作業の継続、評価をします。</p> <p>③近隣の農園にて、農作業の再開をします。</p>	<p>①②継続して支援している。利用者の作業能力向上や、コミュニケーション能力の向上へとつながっている。 (評価) 就労移行プログラムを作成し、その中に、時期を定め段階的に施設外就労を行っていく。</p> <p>③廃止の方向。 (評価) 職員の入れ替わりにより廃止の方向。</p>
<p>◆就労移行支援サービスのプログラムの再構築</p> <p>①SSTの実施の検討をします。</p> <p>②就労移行支援サービスのプログラムを確立し、個々の支援を実施します。</p>	<p>①就労移行支援プログラム内にて実施予定。 (評価) 就労移行支援プログラム内にて月1度実施していく。</p> <p>②就労移行支援プログラムを確定している。実施までは至っていない。 (評価) プログラムが確定した為、来年度より、実施、評価をしていく。</p>

30 作業工賃向上への取り組み

実施内容	実績
<p>◆新たな作業導入の検討</p> <p>①協力クリーニング業者と新たな作業の検討をします。</p>	<p>①靴のクリーニング作業を行っていく予定。 (評価) 靴の乾燥機、洗剤、シリコンブロックといった靴のクリーニングに必要な資材は協力クリーニング業者より借りている。商材が集まり次第開始していく。</p>
<p>◆工賃支給方法の検討</p> <p>①利用実態に応じた工賃支給方法の検討をします。</p>	<p>①利用時間での工賃額の支給の検討を行った。 (評価) 来年度に実施していく予定。</p>
<p>◆文化芸術活動への参加</p> <p>①福祉まつりのアート展へ出展をします。</p>	<p>①出展を行った。</p>

31 運営の安定への取り組み

実施内容	実績
<p>◆利用者充足のための取り組み</p> <p>①特別支援学校、行政、各支援機関への訪問を計画的におこないます。</p> <p>②特別支援学校、各支援機関から実習生の受け入れをおこないます。</p>	<p>①実施済み (評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月富士見特別支援学校訪問、おおぞら特別支援学校訪問 ・5月各相談支援事業所訪問 ・6月富士見特別支援学校運動会、川越市外作業所説明会参加 ・7月卒業生進路連絡会参加 ・10月おおぞら特別支援学校、学校公開日参加 富士見特別支援学校進路連絡会参加 ・11月就労移行支援事業所、合同説明会参加 ・2月富士見特別支援学校訪問、おおぞら特別支援学校訪問 <p>②実施済み 4月1名、6月1名、7月1名、9月2名 10月2名、11月1名</p>
<p>◆就労支援継続B型の平均利用率85%以上をめざします。</p>	<p>年間平均利用率 85.4%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月⇒75.4% ・5月⇒73.9% ・6月⇒90.1% ・7月⇒90.4% ・8月⇒80% ・9月⇒85.1% ・10月⇒84.7% ・11月⇒87.4% ・12月⇒88% ・1月⇒89.2% ・2月⇒92% ・3月⇒88.7%

のびる作業所：就労生活介護係

■3か年計画

- 32 安定した運営と強化への取り組み
- 33 活動の充実にに向けた取り組み

■2019年度取り組み

32 安定した運営と強化への取り組み

実施内容	実績
<p>◆利用者充足の為の取り組み</p> <p>①特別支援学校、行政、各支援機関への訪問を計画的におこないます。</p> <p>②随時施設見学や、実習生の受け入れをおこないます。</p>	<p>①実施済み (評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月富士見特別支援学校訪問、おおぞら特別支援学校訪問 ・5月各相談支援事業所訪問 ・6月富士見特別支援学校運動会 ・7月卒業生進路連絡会参加 ・10月おおぞら特別支援学校、学校公開日参加、富士見特別支援学校進路連絡会参加、各相談支援事業所訪問 ・2月富士見特別支援学校訪問、おおぞら特別支援学校訪問 <p>②実施済み (評価)</p> <p>7月1名、9月2名、10月1名、12月1名、1月1名</p>
<p>◆平均利用率 90%以上をめざします。</p>	<p>年間平均利用率 104.5% (評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月⇒103.7% ・5月⇒99.2% ・6月⇒105% ・7月⇒103.6% ・8月⇒95% ・9月⇒106.3% ・10月⇒104.3% ・11月⇒109.5% ・12月⇒111.9% ・1月⇒105% ・2月⇒107.5% ・3月⇒103%
<p>◆活動場所の拡充の検討</p> <p>①活動場所が現状では狭いため、定員を含め活動場所の検討をしていきます。</p>	<p>①実施済み。 (評価)</p> <p>多目的室を建築し、活動場所の拡充を行った。来年度から定員も6名から16名へと変更。</p>

33 活動の充実にに向けた取り組み

実施内容	実績
<p>◆生産活動における作業の検討</p> <p>①現在おこなっている作業だけでなく、利用者個々に合った作業を検討していきます。</p>	<p>①内職作業を追加した。 (評価)</p> <p>カレンダーの封入、ポケットティッシュの封入作業を不定期で行っている。</p>
<p>◆文化芸術活動への参加</p> <p>①共同制作物の作成をおこないます。</p>	<p>①作成を行った。 (評価)</p> <p>共同制作物を福祉まつりアート展、かしの木文化芸術祭へ出展をした。</p>
<p>◆年間行事の再構築</p> <p>①利用者のニーズに合った行事の設定を構築していきます。</p>	<p>①前年度に引き続き行った。 (評価)</p> <p>前年度にはなかった、秋の遠足を取り入れている。今年度も引き続きニーズに合った行事を構築していく。</p>
<p>◆地域行事への参加</p> <p>①文化芸術活動で作成した作品を福祉まつりのアート展へ展示します。</p> <p>②福祉まつりへの出店を検討していきます。</p>	<p>①出展した。</p> <p>②未実施。 (評価)</p> <p>来年度より、定員増加の為行えるか不明だったため、次年度検討を行っていく。</p>

すてっぷ

3か年計画

- 34 地域移行プログラムの実施
- 35 個別性を重視した取組
- 36 グループホームの担う機能の検討

2019年度取り組み

34 地域移行プログラムの実施

実施内容	実績
<p>◆段階的な地域移行プログラムの実施</p> <p>①個別ニーズに合わせ体験利用の受け入れから独居体験までおこないます。</p>	<p>①満床の為、体験利用の受け入れは未実施。 (評価) 体験利用の受け入れに至らなかった。 空床を利用した体験の受け入れ体制を整えていく必要がある。</p>
<p>◆地域移行プログラムの手順書作成</p> <p>①2020年度末の完成に向けGH合同会議にて検討します。</p>	<p>①サテライト実施後1年の聞き取り及び評価をおこなった。GH合同会議にて手順書の目次を作成した。 (評価) 目次の作成には至ったが、独居体験からアパートへの移行が進捗せず、内容の検討は次年度となる。</p>

35 個別性を重視した取組

実施内容	実績
<p>◆社会性を養う取り組みの実施</p> <p>①利用者企画の行事を年4回おこないます。</p>	<p>①利用者企画行事をおこなった。(11月) (評価) 利用者会議を通し、企画力や協調性の向上、余暇の充実につながったことは評価できる。職員の体制により4回の実施に至らなかったことは課題となる。</p>
<p>◆SSTの実施</p> <p>①グループSSTの実施と評価を月2回おこないます。 ②SST講習会に参加します。</p>	<p>①グループSSTを実施した。(10、12月) ②参加に至らず。 (評価) 実施した内容が、実生活で活用されていることは評価できる。講習会へ参加が出来ず、毎月の開催に至らなかった。また個別のニーズが多く、個別SSTの課題アセスメントが必要となるため次年度の取組とする。</p>
<p>◆社会生活能力検査の調査</p> <p>①導入に向けた調査および検査に必要な技能を習得します。</p>	<p>①実施に至らず。 (評価) 調査の結果、個別SSTの課題アセスメントが妥当と判断し次年度の実施とする。</p>
<p>◆地域行事への参加</p> <p>①みよしまつりに参加します。 ②入居者に向けて地域行事の情報提供および参加促進、同行をします。</p>	<p>①みよしまつりに参加した。(9月) ②通年で情報提供をおこない、どんぐりくらぶ、ふれあいセンター行事に参加した。 (評価) 定例の行事に参加し、地域の方に声を掛けていただく機会が増えたことは評価できる。一方で初めての行事について希望はあるものの参加に至っていない。不安解消の為、必要に応じて職員が同行する必要がある。</p>

36 グループホームの担う機能の検討

実施内容	実績
<p>◆法人内および地域のGHに対するニーズの調査</p> <p>①法人内事業所の利用者を対象にアンケートをおこないます。</p>	<p>②アンケートの実施、評価をおこなった。</p> <p>(評価)</p> <p>アンケートの結果から、GHの見学、入居の経験がある方は入居について肯定的な意見が多い一方で、GHの認知度が低いことが明らかとなった。説明会や見学の場が必要となっている。</p>
<p>◆日中支援型の調査</p> <p>①各関係機関より聞き取りをおこないます。</p>	<p>①近隣都、県庁への聞き取りをおこなった。また日中支援型の事業所の見学をおこなった。</p> <p>(評価)</p> <p>事業所見学、聞き取りをおこなったことで、実施可能か否かの情報が得られたことは評価できる。ニーズの調査結果も踏まえ、GHの在り方を検討していく必要がある。</p>

いっぱい

■ 3か年計画

- 37 地域移行プログラムの実施
- 38 個別性を重視した取組
- 39 グループホームの担う機能の検討

■ 2019年度取り組み

37 地域移行プログラムの実施

実施内容	実績
<p>◆地域移行プログラムの手順書を作成します</p> <p>①2020年度末の完成に向けGH合同会議にて検討します。</p>	<p>①サテライト実施後1年の聞き取り及び評価をおこなった。GH合同会議にて手順書の目次を作成した。 (評価) 目次の作成には至ったが、独居体験からアパートへの移行が進捗せず、内容の検討は次年度となる。</p>
<p>◆利用者の地域移行に関するアセスメントを実施します</p> <p>①いっぱい利用者の地域移行に関する調査、評価を個別で実施します。</p>	<p>①地域移行の意向調査を聞き取りにより2名実施した。 (評価) 地域移行のニーズを把握できたことは、評価できる。移行へ向けた取り組みは次年度以降となる。</p>

38 個別性を重視した取組

実施内容	実績
<p>◆利用者の個別外出・個別活動ニーズに対応する体制を検討します</p> <p>①いっぱい利用者の個別活動・外出に関する調査を個別で実施します。 ②職員配置・体制を検討します。 ③利用者企画行事の充実をめざします。</p>	<p>①いっぱい利用者へ外出に関する聞き取りを実施した。 ②③利用者企画行事を実施している。(6月、9月) (評価) 外出に関する聞き取りから利用者企画行事の実施に至ったことは評価できる。今後は開催頻度を増やし、定例でおこなう体制構築が必要となる。</p>
<p>◆移動支援、有償運送等の情報提供をおこないます</p>	<p>情報提供済み。利用調整を行っている。 (評価) 他サービスを活用することで、外出の機会が増えたことは評価できる。</p>
<p>◆外出支援にかかわる職員を育成します</p> <p>①移動支援事業等従事者養成研修を職員1名が受講します。</p>	<p>①実施に至らず。</p>

39 グループホームの担う機能の検討

実施内容	実績
<p>◆法人内および地域のGHに対するニーズの調査をおこないます</p> <p>①法人内事業所の利用者を対象にアンケートをおこないます。</p>	<p>①アンケートの実施、評価をおこなった。 (評価) アンケートの結果から、GHの見学、入居の経験がある方は入居について肯定的な意見が多い一方で、GHの認知度が低いことが明らかとなった。説明会や見学の場が必要となっている。</p>
<p>◆日中支援型の調査をおこないます</p> <p>①各関係機関より聞き取りをおこないます。</p>	<p>①近隣都、県庁への聞き取りをおこなった。また日中支援型の事業所の見学をおこなった。 (評価) 事業所見学、聞き取りをおこなったことで、実施可能か否かの情報が得られたことは評価できる。ニーズの調査結果も踏まえ、GHの在り方を検討していく必要がある。</p>

● 2019年度 各事業所年次報告

	法人事務局			
	総務係・業務係		キャリアセンター	
	事業計画	実績	事業計画	実績
4月	・めぐみの森発行	・4/10めぐみの森発行	・新入職員研修	・新入職員研修実施
5月	・害虫駆除	・5/11～12害虫駆除実施	・新入職員研修	・新入職員研修実施
6月	・エアコンフィルター清掃 ・植木の剪定 ・池清掃 ・職員会議 ・レジオネラ菌検査	・6/20エアコンフィルター清掃実施 ・6/28～29植木の剪定実施 ・6/19池清掃実施 ・6/23職員会議実施 ・6/18レジオネラ菌検査実施 ・6/9貯湯槽清掃実施	・新入職員研修 ・中堅職員振り返り研修 ・サービス管理責任者研修 ・相談支援従事者初任者研修(6月頃～1月頃まで)	・新入職員研修実施 ・中堅職員振り返り研修未実施 ・サービス管理責任者研修実施 ・相談支援従事者初任者研修実施(6月頃～2月頃まで)
7月	・植木の剪定 ・消防設備点検 ・貯水槽清掃	・7/2植木の剪定未実施 ・7/11消防設備点検実施 ・7/6貯水槽清掃実施	・中堅職員振り返り研修 ・シャッフル研修 ・全国身体障害者施設協議会研究大会	・中堅職員振り返り未研修 ・シャッフル未研修 ・全国身体障害者施設協議会研究大会 ・虐待防止/権利擁護研修実施
8月	・めぐみの森発行	・8/10 めぐみの森発行	・シャッフル研修	・シャッフル未研修 ・虐待防止/権利擁護研修実施
9月	・植木の剪定 ・めぐみ祭	・9/18～19植木の剪定実施 ・9/29めぐみ祭実施	・シャッフル研修 ・リーダー研修	・シャッフル未研修 ・リーダー研修実施
10月	・ストレスチェック実施 ・キュービクル点検	・ストレスチェック11月へ延期 ・キュービクル点検11月へ延期	・シャッフル研修	・シャッフル未研修
11月	・植木の剪定 ・害虫駆除 ・建物検査	・11/26植木の剪定実施 ・害虫駆除12月へ延期 ・建物検査2月へ延期 ・11/10キュービクル点検実施 ・11/25～12/4ストレスチェック実施	・シャッフル研修	・シャッフル未研修
12月	・エアコンフィルター清掃 ・大掃除	・12/16エアコンフィルター清掃実施 ・12/7～8害虫駆除実施	・シャッフル研修 ・虐待防止/権利擁護研修 ・経営労務管理研修	・シャッフル未研修 ・経営労務管理研修
1月	・消防設備点検 ・めぐみの森発行	・1/22消防設備点検実施 ・1/10めぐみの森発行 ・1/29建物検査	・シャッフル研修 ・虐待防止/権利擁護研修(共通講義)	・シャッフル研修実施 ・(県)虐待防止/権利擁護研修(共通講義)参加
2月		・2/29建物検査実施	・シャッフル研修 ・虐待防止/権利擁護研修(コース別)	・シャッフル未研修 ・(県)虐待防止/権利擁護研修(コース別)参加 ・虐待防止/権利擁護研修実施
3月	・職員会議	・3/22職員会議実施(法人内)	・シャッフル研修	・シャッフル未研修 ・虐待防止/権利擁護研修実施
備考	・電気設備点検 毎月 ・昇降機定期検査 4回/年(1月、4月、7月、10月) ・ワックス/床清掃 10回/年(前期:4月、5月、6月、7月、9月) (後期:10月、11月、12月、1月、3月)		*随時の内部・外部研修あり	*随時の内部・外部研修あり

かしの木ケアセンター					
入所支援係		健康支援係(看護・リハビリ)			
事業計画	実績	事業計画	実績		
4月	・ユニット活動 ・身障協支援担当者会議 ・入浴用エプロン交換	・実施 (16日) ・4/18 参加	・新人職員医療研修 ・歯科無料相談 ・創作活動	・実施 (20、25日) ・日程変更 ・実施 (14、21日)	
5月	・ユニット活動 ・身障協ゲーム交流会 ・菖蒲湯	・実施 (15日) ・5/17 参加 ・5/2~4実施	・新人職員医療研修 ・利用者体重測定(ユニット毎) ・三芳町施設連絡協議会 ・創作活動	・実施 ・実施 ・不参加 ・実施 (12、26日) ・実施 (7、14日)	
6月	・ユニット活動 ・身障協スポーツ交流会 ・夜間避難訓練 ・消火訓練 ・彩の国あんしんセーフティネット 担当相談員養成研修 ・社会貢献活動推進協議会会議	・実施 (16日) ・6/15 参加 ・7/24に振替実施 ・7/24に振替実施	・職員健康診断 ・新人職員医療研修 ・利用者健康診断 ・福祉医療職ネットワーク会議 ・登録研修機関(喀痰吸引等研修) ・認知症外部研修参加 ・創作活動	・実施 ・実施 (14日) ・実施 (5~27日) ・不参加 ・実施 (2、30日)	
7月	・ユニット活動 ・七夕飾り ・救命救急 ・食事用エプロン交換 ・オムニカセット交換 ・社会貢献活動推進協議会 ブロック会議	・実施 (17日) ・未実施 ・未実施	・利用者体重測定(ユニット毎) ・登録研修機関(喀痰吸引等研修) ・三芳町施設連絡協議会 ・カウンセリング研修参加 ・医療的ケア教員講習会参加 ・創作活動	・実施 ・実施 ・不参加 ・参加 (1日) ・不参加 ・実施 (21日)	
8月	・ユニット活動 ・消火訓練	・実施 (14日) ・未実施	・創作活動 ・福祉医療職ネットワーク会議	・実施 (4、25日) ・参加	
9月	・ユニット活動 ・身障協支援担当者会議 ・みよしまつり花火鑑賞会 ・地震体験	・実施 (15日) ・9/20 参加 ・9/7 実施 ・下期に振替予定	・利用者体重測定(ユニット毎) ・中堅職員医療研修 ・福祉医療職ネットワーク会議 ・三芳町施設連絡協議会 ・健康管理に関する研修参加 ・創作活動 ・認知症外部研修参加	・実施 ・実施 ・8月に参加 ・不参加 ・不参加 ・実施 (16日) ・参加 (30日)	
10月	・ユニット活動 ・カラオケ大会 ・身障協外出交流レク ・ふれあいピック	・実施 (21日) ・11/17実施 ・10/25参加 ・10/27参加	・感染症対策 (インフルエンザ予防接種等) ・登録研修機関(喀痰吸引等研修) ・創作活動 ・福祉用具プランナー研修参加 ・人工呼吸器外部研修参加	・実施 ・実施 ・実施 (20日) ・12月~2月 ・不参加	
11月	・ユニット活動 ・身障協文化作品展 ・福祉まつり参加 ・上期ケア報告会	・実施 (27日) ・11/9、10参加 ・11/24参加 ・11/17実施	・利用者体重測定(ユニット毎) ・登録研修機関(喀痰吸引等研修) ・三芳町施設連絡協議会 ・創作活動、文化作品展出品 ・インフルエンザ予防接種	・実施 ・実施 ・不参加 ・実施 (4、24日) ・実施 (12、13、20日)	
12月	・ユニット活動 ・クリスマス会 ・大掃除 ・ゆず湯 ・三者面談	・実施 (20日) ・12/22実施 ・12/15実施 ・12/23~25実施 ・実施	・利用者健康診断 ・福祉医療職ネットワーク会議 ・創作活動	・実施 (9日~16日) ・不参加 ・実施 (8、29日)	
1月	・ユニット活動 ・身障協支援担当者会議 ・餅つき ・三者面談 ・高度洗浄加湿器リース契約更新	・実施 (24日) ・中止 ・1/19実施 ・実施	・利用者体重測定(ユニット毎) ・三芳町施設連絡協議会 ・創作活動	・実施 ・不参加 ・実施 (19日)	
2月	・ユニット活動 ・節分豆まき ・三者面談 ・食事用エプロン交換	・実施 (19日) ・2/4実施 ・実施	・職員健康診断 ・創作活動	・実施 ・実施 (9、16日)	
3月	・ユニット活動 ・身障協ゲーム交流会 ・身障協サービス研究発表会 ・救命救急 ・三者面談 ・社会貢献活動推進協議会会議	・実施 (18日) ・中止 ・中止 ・中止 ・実施	・利用者体重測定(ユニット毎) ・福祉医療職ネットワーク会議 ・三芳町施設連絡協議会 ・創作活動	・実施 ・不参加 ・不参加 ・実施 (8、16、22日)	

	かしの木ケアセンター		らいと	
	栄養係		地域生活支援係	
	事業計画	実績	事業計画	実績
4月	<ul style="list-style-type: none"> パンセレクト お花見弁当 昭和の日(29日) 選択食 リクエスト食 	<ul style="list-style-type: none"> パンセレクト(5日) 春の彩り弁当(21日) 昭和の日(29日) 選択食(2、10、16、22、26日) リクエスト食実施 	<ul style="list-style-type: none"> 居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護開始 移動支援(富士見市)開始 	<ul style="list-style-type: none"> 1日～開始 1日～開始
5月	<ul style="list-style-type: none"> 憲法記念日(3日特別食) こどもの日(5日特別食) パンセレクト・選択食 母の日(12日特別食) リクエスト食 	<ul style="list-style-type: none"> 即位の日特別食(1日) 憲法記念日(3日) こどもの日(5日) パンセレクト(10日) 母の日(12日) 選択食(13、14、16、24、25日) リクエスト食実施 		
6月	<ul style="list-style-type: none"> かしの木開所記念日(4日特別食) パンセレクト 父の日(16日特別食) 選択食 リクエスト食 	<ul style="list-style-type: none"> かしの木開所記念日(4日特別食) パンセレクト(14日) 父の日(16日特別食) 選択食(10、13、19、25日) リクエスト食実施 		
7月	<ul style="list-style-type: none"> パンセレクト 七夕(7日特別食) 海の日(15日特別食) 土用の丑の日選択食(27日) リクエスト食 選択食 	<ul style="list-style-type: none"> 給食委託会社変更 変更記念特別食(1日) パンセレクト(11日) 七夕(7日) 土用の丑の日選択食(27日) 選択食(5、9、16、30日) リクエスト食実施 		
8月	<ul style="list-style-type: none"> パンセレクト 山の日(11日特別食) 終戦記念日(15日) 選択食・嗜好調査 リクエスト食 	<ul style="list-style-type: none"> パンセレクト(21日) 山の日(11日特別食) 選択食(4、6、9、14、17日) ふれあいセンター食事会(28日) リクエスト食実施 		
9月	<ul style="list-style-type: none"> パンセレクト 十五夜(13日特別食) 敬老の日(16日特別食) 秋分の日(23日特別食) めぐみ祭 リクエスト食 選択食 	<ul style="list-style-type: none"> パンセレクト(27日) 敬老の日(16日) 秋分の日(23日) めぐみまつり(29日) 選択食(1、4、11、19、22) リクエスト食実施 		
10月	<ul style="list-style-type: none"> パンセレクト 体育の日(14日特別食) 選択食 ハロウィン(31日) リクエスト食 	<ul style="list-style-type: none"> パンセレクト(23日) 体育の日(14日特別食) 選択食(4、10、18、26、28日) ハロウィン(31日) リクエスト食実施 		
11月	<ul style="list-style-type: none"> 文化の日(3日特別食) パンセレクト 勤労感謝の日(23日特別食) 選択食 リクエスト食 	<ul style="list-style-type: none"> 文化の日(3日特別食) パンセレクト(8日) 勤労感謝の日(23日特別食) 選択食(2、4、13、19、29日) リクエスト食実施 		
12月	<ul style="list-style-type: none"> パンセレクト・大掃除 クリスマスバイキング 冬至(22日) 年越しそば リクエスト食 選択食 	<ul style="list-style-type: none"> 大掃除(15日) パンセレクト(16日) クリスマスバイキング(22日) 年越しそば(31日) リクエスト食実施 選択食(3、4、13、26、28日) 		
1月	<ul style="list-style-type: none"> おせち料理(1日) パンセレクト 七草粥(7日) 成人の日(13日) 選択食 リクエスト食 餅つき 	<ul style="list-style-type: none"> おせち料理(1日) パンセレクト(16日) 七草粥(7日) 成人の日選択食(13日) 選択食(4、6、24、30、31日) リクエスト食実施 餅つき(26日) 		
2月	<ul style="list-style-type: none"> 節分(3日特別食) パンセレクト 建国記念日(11日特別食) バレンタインデー(14日特別食) 鍋パーティー 選択食・リクエスト食 天皇誕生日(23日) 	<ul style="list-style-type: none"> 節分(3日特別食) パンセレクト(14日) 鍋パーティー(26日) 選択食(1、6、10、19、25日) リクエスト食実施 厨房内吸気ファン工事(27日) 		
3月	<ul style="list-style-type: none"> ひな祭り(3日特別食) パンセレクト 春分の日(20日特別食) リクエスト食 選択食 	<ul style="list-style-type: none"> ひな祭り(3日特別食) パンセレクト(26日) 春分の日(20日特別食) リクエスト食未実施 選択食(4、7、10、13、19、30日) 		

	生活介護 くろす		いっば	
	通所支援係		グループホーム係	
	事業計画	実績	事業計画	実績
4月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎週火PM) ・くろす広報未発行 ・イベント入浴未実施	・GH合同会議	・GH合同会議(17日)
5月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント販売 ・イベント入浴	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎週火PM) ・くろす広報発行(28日) ・むさく祭り(18日) ・イベント入浴未実施 ・集団活動(絞り染め:22~24日)	・GH合同会議 ・ゴミゼロ	・GH合同会議(15日)
6月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎週火PM) ・くろす広報発行(28日) ・イベント入浴(どくだみ) ・ボランティアイベント(14日フルームス)	・GH合同会議 ・避難訓練 ・消防設備点検 ・個別外出①	・GH合同会議(19日)
7月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎週火PM) ・くろす広報未発行 ・イベント入浴(桃の葉) ・富士見特支支涼み会(13日) ・集団活動:小さな雑貨づくり(22~27日)	・GH合同会議 ・町内会納涼祭 ・個別外出②	・GH合同会議(26日)
8月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎週火PM) ・くろす広報発行(31日) ・イベント入浴(ミント湯) ・ボランティアイベント(5日高齢大学)	・GH合同会議 ・町内会納涼祭	・GH合同会議(22日) ・町内会納涼祭(4日)
9月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎週火PM) ・くろす広報発行(31日) ・イベント入浴(米ぬか湯) ・集団活動:かき水(16~21日) ・めぐみまつり(29日)	・GH合同会議 ・ふじみ野市総合防災訓練 ・ふれあいピック秋季大会	
10月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎火PM) ・くろす広報発行(25日) ・イベント入浴(生姜湯) ・学フェス(6日) ・チャリティーフェスタ(14日) ・ボランティアコンサート(26日プラチナ) ・文化作品展(21~29日)	・GH合同会議 ・ふれあいスポーツ大会 ・市民フェスティバル ・個別外出③	・GH合同会議(9日)
11月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴 ・福祉まつり販売 ・身障協文化作品展	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎火PM) ・くろす広報発行(30日) ・イベント入浴(ミカン湯) ・福祉まつり(24日) ・むさく祭り(16日) ・集団活動 (松ぼっくりとキャンドルづくり) ・身障協文化作品展	・GH合同会議 ・家族懇親会	・GH合同会議(20日)
12月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴 ・クリスマス会 ・三者面談 ・大掃除	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎火PM) ・くろす広報発行(22日) ・イベント入浴(ゆず湯) ・クリスマス会(25日) ・三者面談 随時 ・ボランティアコンサート(5日おひさま) ・大掃除(15日)	・GH合同会議 ・忘年会 ・ゴミゼロ	・GH合同会議(18日)
1月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴 ・三者面談	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎火PM) ・くろす広報発行(8日) ・イベント入浴(米ぬか湯) ・三者面談 随時 ・集団活動(お汁粉づくり)	・GH合同会議	・GH合同会議(15日)
2月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴 ・三者面談	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎火PM) ・くろす広報未発行 ・イベント入浴(大根湯) ・三者面談 随時	・GH合同会議 ・町内会サロン活動 ・町内会防災訓練 ・三者面談	
3月	・体重測定 ・カラオケ ・くろす広報発行 ・イベント入浴	・体重測定 随時 ・カラオケ(毎火PM) ・くろす広報未発行 ・イベント入浴(蓬湯) ・集団活動 (シーグラスを使ったアクセサリー)	・GH合同会議 ・三者面談 ・避難訓練	・GH合同会議(18日) ・3者面談 ・避難訓練(25日)
備考			・GH運営に関わる研修(随時) ・職員教育に関わる研修(随時)	

相談支援センター かしの木		
相談支援係		
事業計画	実績	
4月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (8日)
5月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) ・ 三芳町福祉施設連絡協議会総会 ・ 埼玉県相談支援専門員協会総会 ・ 和光・和光南進路連絡会	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (13日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) (21日)
6月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (相談支援部会)	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (10日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) (18日) ・ 西部ブロック会議 (19日) ・ 朝霞保健所管内引きこもり支援者会議 (25日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (相談支援部会) (26日) ・ 精神保健福祉基礎講座 (依存症) (27日)
7月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) ・ 三芳町福祉施設連絡協議会運営委員会	・ 精神保健福祉基礎講座 (4日) ・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (8日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) (16日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (就労支援部会) (22日) ・ 朝霞保健所管内精神保健事例検討会 (29日)
8月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (相談支援部会)	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (19日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) (20日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (相談支援部会) (30日)
9月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) ・ 三芳町福祉施設連絡協議会運営委員会	・ 社会福祉援助技術基礎演習 (3日) ・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (9日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) (17日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (就労支援部会) (18日)
10月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (相談支援部会)	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (4日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援部会) 8日 ・ 三芳町事例検討会 (9日)
11月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) ・ 三芳町福祉施設連絡協議会運営委員会	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (11日) ・ 三芳町事例検討会 (13日) ・ 放課後等デイサービス説明会 (7日)
12月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (相談支援部会)	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (9日) ・ 三芳町自立支援協議会部会 (就労支援部会) 8日 ・ 三芳町事例検討会 (18日) ・ 西部ブロック会議 (16日)
1月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) ・ 三芳町福祉施設連絡協議会運営委員会 ・ 和光・和光南進路連絡会	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (20日) ・ 三芳町事例検討会 (15日)
2月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (相談支援部会)	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 (10日) ・ 三芳町事例検討会 (12日) ・ 障がい児とその家族のための情報交換会 (15日)
3月	・ 2市1町指定特定相談支援事業所ネットワーク協議会 ・ 三芳町自立支援協議会部会 (児童支援検討部会) ・ 三芳町福祉施設連絡協議会運営委員会	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談支援に関わる研修 (随時) ・ 権利擁護等に関わる研修 (随時) ・ 自立支援協議会及び部会は日程変更あり ・ 相談支援センター会議 (毎月) ・ 三芳町内小中学校依頼福祉教育 (随時) ・ 富士見市・ふじみ野市自立支援協議会 (随時) ・ あいサポート研修メッセンジャー (随時) 	

すてっぷ		
グループホーム係		
事業計画	実績	
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 調理支援（第二日曜日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議（17日）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 利用者企画行事 ・ ワックス清掃 ・ 交通安全教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議（15日）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 調理支援（第二日曜日） ・ SST 研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議（19日）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 映画鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議（19日）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 利用者企画行事 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議（26日）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ みよしまつり出店，慰労会 ・ 避難訓練 ・ グループ SST 	<ul style="list-style-type: none"> ・ みよしまつり出店（7日）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 調理支援（第二日曜日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議（9日）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 利用者企画行事 ・ 家族懇親会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議（20日）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 大掃除 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議（18日）
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 調理支援（第二日曜日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議（15日）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 3者面談 ・ 利用者企画行事 	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ SST（27日）
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議 ・ グループ SST ・ 3者面談 ・ 避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 合同会議（18日） ・ 3者面談 ・ 避難訓練（25日）
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発達障害福祉協会行事、研修会への参加（随時） 	

	のびる作業所			
	就労支援係		就労生活介護係	
	事業計画	実績	事業計画	実績
4月	・クリーニング組合支部会議	・クリーニング組合支部会議 (6日)	・花見	・花見 (11日)
5月	・クリーニング組合支部会議 ・調理支援 ・交通安全教室 ・エレベーター/ボイラー点検	・クリーニング組合支部会議 (4日) ・調理支援 栄養座学 (10日) ・交通安全教室 (31日) ・エレベーター/ボイラー点検 (13日)	・交通安全教室 ・共同制作物作成	・交通安全教室 (31日) ・共同制作物作成 (20日)
6月	・クリーニング組合支部会議 ・避難訓練、消火訓練	・クリーニング組合支部会議 (1日) ・避難訓練、消火訓練 (25日) ・調理支援 (20日)	・避難訓練、消火訓練 ・読み聞かせボランティア	・避難訓練、消火訓練 (25日) ・読み聞かせボランティア (28日)
7月	・クリーニング組合支部会議 ・調理支援 ・消防設備点検 ・クリーニング工場見学会 ・健康診断	・クリーニング組合支部会議 (6日) ・調理支援 (25日) ・消防設備点検 (25日) ・クリーニング工場見学会 (20日) ・健康診断 (実施済み)	・七夕イベント	・七夕イベント (10日)
8月	・クリーニング組合支部会議	・クリーニング組合支部会議 (欠席)	・映画鑑賞会	・映画鑑賞会 (22日、29日)
9月	・クリーニング組合支部会議 ・調理支援 ・クリーニング師試験 準備講習会 ・ボイラー点検	・クリーニング組合支部会議 (欠席) ・調理支援 (26日) ・クリーニング師試験 準備講習会 (6日) ・ボイラー点検 (13日)	・誕生日会	・誕生日会 (30日)
10月	・クリーニング組合支部会議 ・研修旅行 ・交通安全教室	・クリーニング組合支部会議 (5日) ・研修旅行 (25日、26日) ・交通安全教室 (11月へ延期)	・交通安全教室 ・ハロウィンパーティー	・交通安全教室 (11月へ延期) ・ハロウィンパーティー (29日)
11月	・クリーニング組合支部会議 ・調理支援 ・クリーニング師試験 ・研修旅行	・クリーニング組合支部会議 (2日) ・調理支援 (未実施) ・クリーニング師試験 (未実施) ・研修旅行 (8日、9日) ・交通安全教室 (28日)	・秋の遠足 ・三芳町の福祉祭りの 文化作品展	・秋の遠足 (21日) ・三芳町の福祉祭りの 文化作品展 (2日)
12月	・クリーニング組合支部会議 ・避難訓練、消火訓練 ・大掃除	・クリーニング組合支部会議 (7日) ・避難訓練、消火訓練 (1月へ延期) ・大掃除 (15日)	・避難訓練、消火訓練 ・大掃除 ・クリスマス会	・避難訓練、消火訓練 (1月へ延期) ・大掃除 (15日) ・クリスマス会 (24日)
1月	・クリーニング組合支部会議 ・調理支援 ・消防設備点検 ・ボイラー点検	・クリーニング組合支部会議 (4日) ・調理支援 (20日) ・消防設備点検 (21日) ・ボイラー点検 (20日) ・避難訓練、消火訓練 (28日)	・新年会	・新年会 (20日) ・避難訓練、消火訓練 (28日)
2月	・クリーニング組合支部会議 ・スキルアップ支援 (施設外)	・クリーニング組合支部会議 (2日) ・スキルアップ支援 (施設外) (8日)	・誕生日会	・誕生日会 (25日)
3月	・クリーニング組合支部会議 ・調理支援	・クリーニング組合支部会議 (7日) ・調理支援 (17日)		
備考	・地下水膜ろ過システム点検 毎月 ・電気設備点検 3回/年 ・昇降機定期検査 1回/年			

危機管理委員会				
事故防止部会		権利擁護防止部会	防災・防犯部会	安全衛生部会
実績		実績	実績	実績
4月	会議なし	4月26日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒担当決め、スケジュール作成		第1回部会会議17日 ・年間計画について ・危険ゼロの職場づくりについて ・ストレスチェック分析について ・職場環境改善のための研修について ・健康経営について ・昨年度資源回収の報告 ・昨年度労災 ・勤務災害の報告 ・感染症対策マニュアルの第3者評価について
5月	5月28日 会議開催 ・年間活動計画について ・事故検討 ・ヒヤリハット分析 ・各部署取り組み内容の検討 ・7月ヒヤリハット月間についての検討	5月24日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒内部研修内容検討 報告システム内容検討 虐待防止 WEEK 実施	第1回会議 (13日) ・年間活動 ・防犯訓練 ・次年度からの引継ぎ ・設備班、訓練班の検討事項 ・防火管理者講習受講者決め ・緊急連絡網管理部門変更	第2回部会会議実施(15日) ・全国安全週間への取り組み ・危険ゼロの職場づくりへの取り組み ・職場環境改善のための研修の出席者について ・ストレスチェックの分析について ・健康経営の取り組みについて ・資源回収の報告 ・感染症対策マニュアルの第3者評価について ・労災、通勤災害について
6月	会議なし	6月28日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒内部研修内容検討 報告システム内容検討 虐待防止 WEEK 実施 チェックリスト実施	・防火管理者講習1名受講 (20日～21日)	第3回部会会議(19日) ・全国安全週間への取り組みについて ・危険ゼロの取り組みについて ・ストレスチェック依頼業者について ・健康診断書内容変更について ・感染症対策マニュアルの第3者評価について ・労災、通勤災害について
7月	◎ヒヤリハット強化月間の取り組み実施7月30日 会議開催 ・ヒヤリハット月間についての報告、まとめ ・事故検討 ・ヒヤリハット分析 ・9月取り組み内容検討	7月26日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒内部研修実施 報告システム内容検討 虐待防止 WEEK 実施	第2回会議 (1日) ・各部署活動報告 ・各事業所避難訓練 ・設備班、訓練班の検討事項 ・BCP マニュアルの見直し ・設備見学会	第4回部会会議実施(17日) ・全国安全週間への取り組み ・危険ゼロの職場づくりの取り組み ・職場環境改善の研修修了 ・古紙回収単価値下げ労災 ・通勤災害について ・感染症対策マニュアルの第3者評価について ・労災、通勤災害について
8月	会議なし	8月23日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒内部研修実施 報告システム内容検討 虐待防止 WEEK 実施		第5回部会会議実施(21日) ・危険ゼロの職場づくりへの取り組み ・ストレスチェック依頼業者決定スケジュール確認 ・感染症対策マニュアルの第3者評価について ・労災、通勤災害について ・特定行為について
9月	◎誤業事故撲滅月間の取り組み実施9月24日 会議開催 ・誤業事故撲滅月間についての報告、まとめ ・事故検討 ・ヒヤリハット分析	9月27日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒内部研修評価 報告システム内容検討 虐待防止 WEEK 実施	第4回会議 (2日) ・各部署活動報告 ・消防立入調査 ・防火管理者講習 ・招集訓練 ・設備班、訓練班の検討事項 ・災害時対応訓練	第6回部会会議実施(18日) ・危険ゼロの職場づくりについて ・ストレスチェックのスケジュール確認 ・全国労働衛生週間への取り組みについて ・感染症対策マニュアルの評価について ・インフルエンザ予防接種日程について ・全館換気開始時期について ・労災、通勤災害について ・特定行為について

危機管理委員会				
	事故防止部会	権利擁護防止部会	防災・防犯部会	安全衛生部会
	実績	実績	実績	実績
10月	<ul style="list-style-type: none"> ◎服業に関する意見・ヒヤリを集める取り組み実施（各部署ごと） 会議なし 	<ul style="list-style-type: none"> 10月25日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒報告システム内容検討 虐待防止 WEEK 実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者講習 2名受講（24日～25日） 	<ul style="list-style-type: none"> 第7回部会会議実施（16日） ・危険ゼロの職場づくりについて ・ストレスチェックのスケジュールについて ・インフルエンザ予防接種日程について ・感染症対策マニュアルの評価について ・労災、通勤災害について ・特定行為について
11月	<ul style="list-style-type: none"> 11月26日 会議実施 ・服業に関する意見 ・ヒヤリについて報告 ・事故検討 ・ヒヤリハット分析 ・KYT 月間取り組み内容検討 	<ul style="list-style-type: none"> 11月22日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒報告システム内容検討 虐待防止 WEEK 実施 チェックリスト実施 	<ul style="list-style-type: none"> 第5回会議（11日） ・各部署活動報告 ・各事業所避難訓練 ・設備班、訓練班の検討事項 ・BCP マニュアルの見直し ・設備見学会 	<ul style="list-style-type: none"> 第8回部会会議実施（20日） ・危険ゼロの職場づくりについて ・ストレスチェック実施 ・労災、通勤災害について ・感染症対策マニュアルの評価について ・特定行為について
12月	<ul style="list-style-type: none"> 会議なし 	<ul style="list-style-type: none"> 会議なし 		<ul style="list-style-type: none"> 第9回部会会議実施（18日） ・危険ゼロの職場づくりについて ・感染症対策マニュアルの評価について ・特定行為について
1月	<ul style="list-style-type: none"> ◎KYT 月間 1月28日会議実施 ・事故検討 ・ヒヤリハット分析 ・KYT 月間についての報告 	<ul style="list-style-type: none"> 1月24日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒内部研修内容検討 報告システム内容検討 虐待防止 WEEK 実施 	<ul style="list-style-type: none"> 第6回会議（14日） ・各部署活動報告 ・防火管理者講習 ・招集訓練 ・設備班、訓練班の検討事項 ・災害時対応訓練 ・喫煙所マップ 	<ul style="list-style-type: none"> 第10回部会会議実施（15日） ・危険ゼロの職場づくりについて ・ストレスチェック分析と取り組みについて ・古紙回収単価値下げについて ・労災、通勤災害について ・特定行為について
2月	<ul style="list-style-type: none"> ◎ヒヤリハットを多く出す取り組み実施（各部署ごと） 会議なし 	<ul style="list-style-type: none"> 2月28日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒内部研修実施 報告システム内容検討 虐待防止 WEEK 実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者講習 2名受講（20日～21日） 	<ul style="list-style-type: none"> 第11回部会会議実施（19日） ・危険ゼロの職場づくりについて ・ストレスチェック分析について ・労災、通勤災害について ・感染症対策マニュアルの評価について ・コロナウィルス対策について
3月	<ul style="list-style-type: none"> ◎ヒヤリハットを多く出す取り組み実施（各部署ごと） 3月24日会議実施 ・事故検討 ・ヒヤリハット分析 	<ul style="list-style-type: none"> 3月27日会議開催 ・グレーゾーンについて ・虐待防止啓発活動 ・不適切ケア報告システム構築について ⇒内部研修実施、評価 報告システム内容検討 虐待防止 WEEK 実施 	<ul style="list-style-type: none"> 第7回会議（2日） ・各部署活動報告 ・各事業所避難訓練 ・設備班、訓練班の検討事項 ・BCP マニュアルの見直し ・次年度の活動計画 	<ul style="list-style-type: none"> 第12回部会会議実施（18日） ・危険ゼロの職場づくりについて ・ストレスチェック次年度の課題について ・労災、通勤災害について ・古紙回収について ・全館換気の徹底について

	研修運営委員会	行事・広報委員会	品質向上委員会	苦情解決委員会	個人情報保護委員会
	実績	実績	実績	実績	実績
4月	会議 4日 ・新人研修計画 ・今年度新人研修アンケート実施 ・リーダー研修内容検討 ・マニュアルについての進捗 ・シャッフル研修進捗 ・有償運送進捗 ・技能実習生受け入れ準備	めぐみの森発行 (10日) 第1回会議 (11日) ・引継事項について ・めぐみ祭について (各役割より進捗状況について) ・めぐみの森について ・フェイスブックについて	4月12日会議開催 ▶独居体験 アンケートの分析 ▶職員交流会取組みなし ▶CS取組みなし ▶第三者評価取組みなし ※2019年度活動計画の確認	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議
5月	会議 7日 ・新人研修計画 ・前年度新人研修アンケート ・リーダー研修内容検討 ・マニュアルについての進捗 ・シャッフル研修進捗 ・有償運送進捗 ・技能実習生受け入れ準備	第2回会議 (9日) ・めぐみ祭について (各役割より進捗状況について) ・大掃除について ・めぐみの森について ・フェイスブックについて	5月10日 会議開催 ▶独居体験 アンケートの分析 ▶職員交流会 6月交流会の計画等 ▶CS2018年度結果のHP掲載準備 ▶第三者評価のひる作業所にて業者と打ち合わせ	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議
6月	会議なし 前月度進捗を行う	第3回会議 (13日) ・めぐみ祭について (各役割より進捗状況について) ・大掃除について ・めぐみの森について ・フェイスブックについて	6月14日 会議開催 ▶独居体験 アンケート結果の報告 ▶職員交流会 職員交流会の実施 (ポーリング) ▶CSHP掲載依頼 ▶第三者評価 職員向け説明会 ・利用者聞き取り調査の実施	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議
7月	会議なし 前月度進捗を行う	第4回会議 (11日) ・めぐみ祭について (各役割より進捗状況について) ・大掃除について ・めぐみの森について ・フェイスブックについて	7月12日 会議開催 ▶独居体験取組みなし ▶職員交流会 10月交流会の計画 ▶CS取組みなし ▶第三者評価 自己評価・基本調査作成	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議
8月	会議 8日 ・今年度新人研修アンケート実施 ・リーダー研修内容検討 ・マニュアルについての進捗 ・シャッフル研修進捗 ・有償運送進捗 ・技能実習生進捗 ・施設外研修検討	めぐみの森発行 (10日) 第5回会議 (8日) ・めぐみ祭について (各役割より進捗状況について) ・大掃除について ・めぐみの森について ・フェイスブックについて	8月9日 会議開催 ▶独居体験取組みなし ▶職員交流会 10月交流会の計画 ▶CSHPへ2018年度結果を掲載 ▶第三者評価 自己評価・基本調査提出	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議
9月	会議 5日 ・今年度新人研修アンケート実施 ・リーダー研修内容検討実施月 ・マニュアルについての進捗 ・シャッフル研修進捗 ・有償運送進捗 ・技能実習生進捗 ・施設外研修検討	第6回会議 (12日) ・めぐみ祭について (各役割より進捗状況について) ・大掃除について ・めぐみの森について ・フェイスブックについて 第7回会議 (27日) ・めぐみ祭について (各役割より進捗状況について) めぐみ祭開催 (29日)	9月13日 会議開催 ▶独居体験取組みなし ▶職員交流会 10月交流会の計画 ▶CS改善策の取組状況の確認 ▶第三者評価 職員の聞き取り調査の実施	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議

	研修運営委員会	行事・広報委員会	品質向上委員会	苦情解決委員会	個人情報保護委員会
	実績	実績	実績	実績	実績
10月	会議 9日 ・今年度新人研修アンケート実施 ・リーダー研修アンケート実施 ・マニュアルについての進捗 ・シャッフル研修進捗 ・有償運送進捗 ・技能実習生進捗	第8回会議 (10日) ・めぐみ祭反省点について ・大掃除について ・めぐみの森について ・フェイスブックについて	10月11日 中止 ▶独居体験アンケート作成(地域生活に関するアンケート) ▶職員交流会交流会の実施 ▶CS2019年度調査用アンケートの作成 ▶第三者評価取組みなし	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議
11月	会議なし 前月度進捗を行う	第9回会議 (14日) ・めぐみ祭決算について ・大掃除各班進捗状況について ・めぐみの森について	11月8日 会議開催 ▶独居体験アンケートの実施 ▶職員交流会交流会後のアンケートの実施 ▶CS2019年度調査用アンケートの作成 ▶第三者評価取組みなし	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議
12月	会議なし 前月度進捗を行う	第10回会議 (12日) ・大掃除最終確認 ・めぐみの森について 大掃除実施 (15日)	12月13日 会議開催 ▶独居体験アンケートの集計 ▶職員交流会3月交流会の計画 ▶CS2019年度調査開始 ▶第三者評価取組みなし	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議
1月	会議 7日 ・今年度新人研修アンケート ・リーダー研修アンケート ・マニュアルについての進捗 ・シャッフル研修進捗 ・有償運送進捗 ・技能実習生進捗 ・次年度に向けて	第11回会議 (9日) ・次年度めぐみ祭について ・大掃除反省点について ・めぐみの森について ・フェイスブックについて	1月10日 会議開催 ▶独居体験アンケート結果発表 ▶職員交流会3月交流会の検討 ▶CS2019年度調査集計 ▶第三者評価業者との結果すり合わせ	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議
2月	会議 6日 ・今年度新人研修アンケート ・リーダー研修内容検討 ・マニュアルについての進捗 ・シャッフル研修進捗 ・有償運送進捗 ・技能実習生進捗 ・人材育成のテーマ検討 ・次年度に向けて	第12回会議 (13日) ・次年度めぐみ祭について ・めぐみの森について ・フェイスブックについて	2月4日 会議開催 ▶独居体験取組みなし(年度内事業終了) ▶職員交流会3月交流会の検討 ▶CS2019年度調査結果の発表 部署ごとの分析 ▶第三者評価結果公表待ち	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議
3月	会議 4日 ・今年度新人研修アンケート ・リーダー研修内容検討 ・マニュアルについての進捗 ・シャッフル研修進捗 ・有償運送進捗 ・技能実習生進捗 ・人材育成のテーマ検討 ・次年度に向けて	第13回会議 (12日) ・次年度めぐみ祭について ・めぐみの森について ・フェイスブックについて ・来年度への引き継ぎについて	3月13日 会議開催 ▶独居体験(年度内事業終了) ▶職員交流会3月交流会中止 年度内事業終了 ▶CS各部署における改善策の検討 ▶第三者評価結果の公表 ※その他2020年度計画の検討	経営会議内定例会議	経営会議内定例会議

2019年度 事故防止部会 事業報告


2019年度の事故防止部会では、定例部会を6回開催し事故防止に資するための検討と取り組みを実施した。

取り組みとしては、誤薬撲滅月間とヒヤリハット強化月間、また昨年度より開始したKYT（危険予知トレーニング）月間を今年度も実施している。各部署で多い事故やヒヤリハットについては随時各部署ごとに対応を検討し実施することが出来た。

2019年度で多かった「事故カテゴリ」は、①転倒、転落、ずり落ち ②薬関係 ③忘れ物となっており、ワースト3のカテゴリと順位は昨年度と同じであるが、件数はほとんど差がなくなった。転倒カテゴリの中にはただの外傷等、別の事故が混ざっていることが多い（事故の先に転倒・転落が予想されやすいため）、という事が昨年度分析されていたため、今年度は転倒・転落・ずり落ちカテゴリの事故内容を1つ1つ確認し、カテゴリ違いではないかの検討をおこなって訂正をすることが出来た。

2019年度内に発生した事故件数は法人全体で合計360件あり、昨年度（395件）に比べ事故総数は35件減少した。誤薬撲滅月間を年2回から1回に減らし、各部署での取り組みに切り替えたことや、KYT月間の内容を各部署に特化したものに変更したこともあり、昨年度は違った取り組み内容であったことで事故が減った可能性もある。今後も事故防止につながる取り組みを部会で検討して実施していきたい。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	33	32	34	27	28	28	26	26	37	37	26	26	360
月間→				ヒヤリ			誤薬			KYT			

 ⇒35件以上の多かった月

2019年度 苦情解決委員会 事業報告

苦情解決委員会では毎月1回委員会を実施し、理事長、事務局長、施設長を含めた委員によって各事業所の苦情対応の進捗確認を実施し、著しいものに対しては委員会が解決に向けて指導している。2019年度より苦情の公開を行っている。

2019年の苦情件数は3件あり、グループホームすてっぷ1件、障がい者支援施設 かしの木ケアセンター（入所支援、短期入所支援、生活介護）2件であった。

内容は全て職員の接遇についての苦情であり、対応として施設内で解決に至ったのが2件、第三者委員への報告を要したのが0件、市町村虐待防止センターに報告を要したのが0件あり、1件が、ご家族が本人と話し合い後、対応を協議を希望というので、保留の案件となっている。（新型コロナウィルスの関係で訪問が遅れている）

しかしながら、苦情扱いを望まない事例もあり、苦情に含まれないが施設の判断で虐待案件として市町村に報告した案件が4件（障害者支援施設かしの木ケアセンター 3件、のびる作業所1件、結果として市町村にて1件は虐待ではないと判断、2件については審議中、1件は明確な回答なし）ある。この苦情に上がらない傾向も問題として次年度の課題とする。

● 2019年度 ユニット別年次報告

【上半期】

月日	大空（はばたき）ユニット		太陽（ひだまり）ユニット		花実（みのり）ユニット	
	事業計画	実績	事業計画	実績	事業計画	実績
4月	・協同商事への仕事	・実施	・春イベント ・個別活動	・未実施 ・実施	・リハビリ ・花見	・随時実施 ・未実施
5月	・協同商事への仕事	・実施	・個別活動	・実施	・リハビリ ・近隣外出	・随時実施 ・未実施
6月	・協同商事への仕事	・実施	・個別活動	・実施	・日帰り旅行下見 ・リハビリ	・未実施 ・随時実施
7月	・BBQ ・協同商事への仕事	・未実施 ・実施	・夏イベント ・個別活動	・未実施 ・実施	・日帰り旅行① ・リハビリ	・10月振替実施 ・随時実施
8月	・一泊旅行下見 ・協同商事への仕事	・8/20 実施 ・随時実施	・個別活動	・実施	・花実祭り ・リハビリ	・未実施 ・随時実施
9月	・一泊旅行① ・めぐみ祭り物販 ・協同商事への仕事	・10/23～24 実施 ・9/29 実施 ・実施	・個別活動	・実施	日帰り旅行② リハビリ	・11月実施予定 ・随時実施

【下半期】

月日	大空（はばたき）ユニット		太陽（ひだまり）ユニット		花実（みのり）ユニット	
	事業計画	実績	事業計画	実績	事業計画	実績
10月	・一泊旅行②	・11/7 日帰り旅行に 変更し実施	・秋イベント ・個別活動	・未実施 ・実施	・リハビリ ・運動会	・随時実施 ・10/15 日帰り旅行に 変更し実施
11月	・福祉まつり物販 ・勤労感謝の日外食	・11/24 実施 ・未実施	・個別活動	・実施	・日帰り旅行③ ・リハビリ	・11/12、11/18 実施 ・随時実施
12月	・クリスマス会	・未実施	・個別活動	・実施	・リハビリ ・年賀状、 クリスマスカード作成	・随時実施 ・未実施
1月	・新年会	・未実施	・冬イベント ・個別活動	・未実施 ・実施	・リハビリ	・随時実施
2月			・個別活動	・実施	・バレンタイン ・リハビリ	・2/26 イベント内容 変更し実施 ・随時実施
3月	・他施設見学	・未実施	・個別活動	・随時実施	・リハビリ ・花実会	・随時実施 ・未実施

【上半期】

月日	虹色（なないろ）ユニット		全体（ss 他）		庶務	
	事業計画	実績	事業計画	実績	事業計画	実績
4月	・個別外出 ・お花見会 ・日替わりメニューによる活動	・未実施 ・未実施 ・随時実施	・身障協支援 担当看会議	・4/18 参加	・入浴用エプロン交換 ・事務用品消耗品	・未実施 ・随時購入
5月	・個別外出 ・日替わりメニューによる活動	・未実施 ・随時実施	・身障協ゲーム交流会 ・菖蒲湯	・5/17 参加 ・5/2～4 実施	・事務用品消耗品	・随時購入
6月	・個別外出 ・日替わりメニューによる活動	・未実施 ・随時実施	・身障協 スポーツ交流会	・6/15 参加	・事務用品消耗品 ・彩の国あんしん セーフティネット 担当相談員養成研修 ・社会貢献活動推進 協議会会議	・随時購入 ・8月と9月に1名参加 ・7/2 参加
7月	・個別外出 ・夏イベント ・日替わりメニューによる活動	・7/12 実施 ・8/22 実施 ・随時実施	・七夕	・未実施	・食食用エプロン交換 ・オムニカセット交換 ・社会貢献活動推進 協議会ブロック会議 ・事務用品消耗品	・実施 ・実施 ・8/22 開催されたが 不参加 ・随時購入
8月	・個別外出 ・日替わりメニューによる活動	・8/30 実施 ・随時実施			・事務用品消耗品	・随時購入
9月	・個別外出 ・日替わりメニューによる活動	・未実施 ・随時実施	・身障協支援 担当者会議 ・三芳まつり 花火鑑賞会	・9/20 参加 ・9/7 実施	・事務用品消耗品	

【下半期】

月日	虹色（なないろ）ユニット		全体（ss 他）		庶務	
	事業計画	実績	事業計画	実績	事業計画	実績
10月	・個別外出 ・秋イベント ・日替わりメニューによる活動	・10/18 実施 ・11/28 実施 ・随時実施	・身障協外出交流レク ・ふれあいピック ・カラオケ大会	・10/25 参加 ・10/27 参加 ・11/17 実施	・事務用品消耗品	・随時購入
11月	・個別外出 ・日替わりメニューによる活動	・11/27 実施 ・随時実施	・身障協文化作品展 ・福祉まつり	・11/9.10 参加 ・11/24 参加	・事務用品消耗品	・随時購入
12月	・個別外出 ・忘年会 ・日替わりメニューによる活動	・未実施 ・未実施 ・随時実施	・クリスマス会 （バイキング別） ・ゆず湯	・12/22 実施 ・12/23～25 実施	・事務用品消耗品	・随時購入
1月	・個別外出 ・日替わりメニューによる活動	・未実施 ・随時実施	・身障協支援 担当者会議（1泊） ・餅つき	・中止 ・1/19 実施	・高度洗浄加湿器 リース代2台分 ・事務用品消耗品	・更新済み ・随時購入
2月	・個別外出 ・日替わりメニューによる活動 ・外出活動費	・未実施 ・随時実施	・節分豆まき	・2/4 実施	・食食用エプロン交換 ・社会貢献活動推進 協議会会議 ・事務用品消耗品	・12月に実施 ・中止 ・随時購入
3月	・個別外出 ・日替わりメニューによる活動	・未実施 ・随時実施	・身障協ゲーム交流会 ・身障協サービス 研究発表会	・中止 ・中止	・事務用品消耗品	・随時購入

2019年度決算報告

■2019 年度決算報告について

2019年度は第2期3か年計画の初年度として、在宅サービスの実施や外国人技能実習生の受入れ、のびる作業所増築工事等をおこなってきました。

3月時点ではコロナウィルスの影響は中止や延期した案件もあり、限定的ではありますが影響があったと考えます。これらを踏まえ、決算内容を報告いたします。

事業活動収入は680,832,663円で、対予算5,571,663円増額、対前年30,167,251円増額という結果でした。主な要因は居宅サービスやくろすの利用増による障害福祉サービス等事業の増額で、26,922,238円増額でした。

人件費については、425,971,804円で、対予算1,016,196円減額、対前年23,892,306円増額という結果でした。概ね予算とおり執行し、前年より増額した要因は外国人技能実習生の受入れや特定処遇改善手当の支給によるものです。

事業費は、91,414,037円、対予算65,963円減額、対前年2,194,799円増額であり、事務費は110,697,270円、対予算572,730円減額、対前年12,523,339円増額という結果でした。前年より増額している要因としては消費税の改定や給食業務委託会社の変更による増額等がありました。

施設整備による収支は、固定資産取得支出として32,474,012円であり、ナースコールの入替工事やのびる作業所増築工事が主な要因であります。固定資産除去・廃棄支出はのびる作業所増築工事時に以前使用していたガス設備の撤去であります。

その他の活動による収支は、補正予算とおりの執行であります。積立金資金取崩収入の増額は退職給付引当資産取崩収入があったことによります。

当期資金収支差額は▲990,300円であり、対予算15,299,700円増額、対前年995,518円減額という結果でした。当期末支払資金残高は137,019,727円となります。活動収支計算書は当期活動増減差額が▲10,146,949円、次期繰越活動増減差額が644,129,899円という結果でありました。

2019年度決算内訳

科 目	予算執行状況
収入の部	事業活動収入計 680,832,663 円 対予算 5,571,663 円 対前年 30,167,251 円 対前年増減の要因 増加要因(対前年) 計画相談 847 千円増 施設入所・生活介護 5,734 千円増 短期入所 3,246 千円増 くろす 5,158 千円増 らいと 8,536 千円増 グループホーム 440 千円増 就労継続支援 B 2,991 千円増 生活介護(のびる) 2,666 千円増 作業収入 1,332 千円増 減少要因(対前年) 就労移行支援 4,510 千円減

科 目	予算執行状況
支出の部 人件費支出	人件費 425,971,804 円 対予算 1,016,196 円増 対前年 23,892,306 円増 対予算・前年増減の要因 対前年比は特定処遇改善手当の新設に伴う増加、退職給付掛金増加によるものである。
事業費支出	事業費 91,414,037 円 対予算 65,963 円減 対前年 2,194,799 円増 対予算・対前年増減の要因 対予算では予定通り遂行できたといえる。対前年比増については、給食会社変更による給食費増が一因と考える。 給食費 対予算 358,884 円減 (執行率 98.2%) 対前年 1,223,633 円増 対当初予算 1,489,000 円減 教養娯楽費は 1,377,123 円であった。 対予算 1,122,877 円減 対前年 400,462 円減
事務費支出	事務費 110,697,270 円 対予算 572,730 円増 対前年 12,523,339 円増 対予算・対前年増減の要因 研修研究費については外部研修の清算があり、業務委託費については第三者評価受審額増等により増加した。 研修研究費 6,479,915 円 対予算 1,180,915 円増 対前年 4,727,623 円増 対当初予算 4,979,915 円増 [増減の内訳] 新人研修 2018 年度 ((株)リエゾ) 1,998,076 円 新人研修 2019 年度 ((株)リエゾ他) 1,945,781 円 業務委託費 71,641,960 円 対予算 544,960 円増 対前年 4,665,134 円増 第三者評価受審 ((株)プロログレ) 637,200 円
就労支援事業支出	就労支援事業支出 24,252,034 円(資金収支) 25,191,442 円増(活動収支) 対予算 1,368,966 円減 対前年 869,188 円増 対予算・対前年増減の要因 作業数量が増加したこと、また施設外就労が定着しつつあるが、予算に到達することはできなかった。 作業収入 25,183,189 円 対予算 113,811 円減 対前年 1,331,529 円増 収支差額 931,155 円 (資金収支ベース) ▲8,253 円 (活動収支ベース) ※活動収支には減価償却費が含まれている。 減価償却費 年間 896,963 円 国庫補助金取崩額 年間 914,391 円
設備整備等支出の部	施設整備等収入 25,000,000 円 対予算 0 円 [主な内訳] 清水基金(NC) 6,800,000 円 共同基金会(低床ベッド) 700,000 円 設備資金借入金(のびる作業所増築工事) 17,500,000 円 施設整備等支出 61,185,440 円 対予算 ▲5,163,560 円 [主な内訳] 設備資金借入金元金償還支出 26,964,000 円 NC入替工事 9,828,000 円 低床ベッド2台 987,000 円 空調機交換工事 638,000 円 車両取得 681,180 円 のびる作業所増築工事 18,570,880 円
その他活動収支の部	その他の活動収入 125,695,459 円 対予算 1,679,541 円減 [主な内訳] 長期貸付金回収収入 2,910,000 円 修繕積立資産取崩収入 10,000,000 円 拠点区分間繰入金収入 55,700,619 円 サービス区分間繰入金収入 53,790,568 円 その他の活動収入 125,695,459 円 対予算 3,179,341 円 [主な内訳] 退職給付引当金資産支出 4,861,960 円 事業区分間繰入金支出 55,700,619 円 サービス区分間繰入金支出 53,790,568 円

法人単位資金収支計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和02年03月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収入	就労支援事業収入	25,297,000	25,183,189	113,811		
	障害福祉サービス等事業収入	623,316,000	627,518,300	-4,202,300		
	生活困窮者に対する相談支援事業収	100,000	93,167	6,833		
	その他の事業収入	14,509,000	14,508,700	300		
	経常経費寄附金収入	150,000	95,441	54,559		
	受取利息配当金収入	4,000	963	3,037		
	その他の収入	11,885,000	13,432,903	-1,547,903		
	事業活動収入計(1)	675,261,000	680,832,663	-5,571,663		
	事業活動による支出	人件費支出	426,988,000	425,971,804	1,016,196	
		事業費支出	91,480,000	91,414,037	65,963	
事務費支出		111,270,000	110,697,270	572,730		
就労支援事業支出		25,621,000	24,252,034	1,368,966		
生活困窮者に対する相談支援事業支		100,000	93,167	6,833		
支払利息支出		2,970,000	2,936,011	33,989		
事業活動支出計(2)		658,429,000	655,364,323	3,064,677		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	16,832,000	25,468,340	-8,636,340			
施設整備等による収入	施設整備等補助金収入	7,500,000	7,500,000	0		
	設備資金借入金収入	17,500,000	17,500,000	0		
	施設整備等収入計(4)	25,000,000	25,000,000	0		
	施設整備等による支出	設備資金借入金元金償還支出	26,964,000	26,964,000	0	
固定資産取得支出		37,637,000	32,474,012	5,162,988		
固定資産除去・廃棄支出		1,748,000	1,747,428	572		
施設整備等支出計(5)	66,349,000	61,185,440	5,163,560			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-41,349,000	-36,185,440	-5,163,560			
その他の活動による収入	長期貸付金回収収入	2,910,000	2,910,000	0		
	積立資金取崩収入	10,000,000	11,678,760	-1,678,760		
	その他の活動収入計(7)	127,375,000	14,588,760	112,786,240		
その他の活動による支出	積立資産支出	4,683,000	4,861,960	-178,960		
	その他の活動支出計(8)	119,148,000	4,861,960	114,286,040		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	8,227,000	9,726,800	-1,499,800			
予備費支出(10)	0	-	0			
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-16,290,000	-990,300	-15,299,700			
前期末支払資金残高(12)	138,010,027	138,010,027	0			
当期末支払資金残高(11)+(12)	121,720,027	137,019,727	-15,299,700			

法人単位事業活動計算書

(自)平成31年04月01日

(至)令和02年03月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	25,183,189	23,851,660	1,331,529
		障害福祉サービス等事業収益	627,518,300	600,596,062	26,922,238
		三芳町ふれあいセンター事業収益	14,508,700	14,500,000	8,700
		生活困窮者に対する相談支援事業収益	93,167	148,589	△55,422
		経常経費寄附金収益	95,441	243,000	△147,559
		サービス活動収益計(1)	667,398,797	639,339,311	28,059,486
	費用	人件費	429,155,004	405,781,498	23,373,506
		事業費	91,414,037	89,219,238	2,194,799
		事務費	110,696,622	98,173,931	12,522,691
		就労支援事業費用	25,191,442	23,850,805	1,340,637
		生活困窮者に対する相談支援事業費用	93,167	148,589	△55,422
		減価償却費	49,286,640	50,517,016	△1,230,376
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△21,037,091	△41,901,164	20,864,073
	サービス活動費用計(2)	684,799,821	625,789,913	59,009,908	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△17,401,024	13,549,398	△30,950,422	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	963	1,038	△75
		その他のサービス活動外収益	13,432,903	11,325,063	2,107,840
		サービス活動外収益計(4)	13,433,866	11,326,101	2,107,765
	費用	支払利息	2,936,011	3,130,905	△194,894
		その他のサービス活動外費用		279,400	△279,400
		サービス活動外費用計(5)	2,936,011	3,410,305	△474,294
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	10,497,855	7,915,796	2,582,059	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△6,903,169	21,465,194	△28,368,363	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	7,500,000	2,797,404	4,702,596
		その他の特別収益		41,970,000	△41,970,000
		特別収益計(8)	7,500,000	44,767,404	△37,267,404
	費用	固定資産売却損・処分損	3,243,780		3,243,780
		国庫補助金等特別積立金積立額	7,500,000	1,213,000	6,287,000
		その他の特別損失		41,970,000	△41,970,000
	特別費用計(9)	10,743,780	43,183,000	△32,439,220	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△3,243,780	1,584,404	△4,828,184	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△10,146,949	23,049,598	△33,196,547	
繰越活動増減の部		前期繰越活動増減差額(12)	644,276,848	618,427,250	25,849,598
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	634,129,899	641,476,848	△7,346,949
		その他の積立金取崩額(15)	10,000,000	2,800,000	7,200,000
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	644,129,899	644,276,848	△146,949

法人単位貸借対照表

令和02年03月31日現在

(単位：円)

資産の部			負債の部				
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	199,203,492	204,031,781	△4,828,289	流動負債	89,367,765	92,985,754	△3,617,989
現金預金	88,221,633	95,016,039	△6,794,406	その他の未払金	57,358,703	58,681,648	△1,322,945
未収金	109,028,492	102,382,977	6,645,515	1年以内返済予定設備資金借入金	27,184,000	26,964,000	220,000
立替金	477,852	5,081,583	△4,603,731	預り金	152,836	108,473	44,363
前払金	1,089,100	1,159,100	△70,000	職員預り金	534,241	4,151,284	△3,617,043
前払費用	298,593	351,000	△52,407	仮受金	3,423,185	2,576,049	847,136
仮払金	79,002	41,082	37,920	未払消費税等	714,800	504,300	210,500
その他の流動資産	8,820	0	8,820	固定負債	474,446,235	481,038,235	△6,592,000
固定資産	2,404,099,074	2,436,311,385	△32,212,311	設備資金借入金	444,926,275	454,610,275	△9,684,000
基本財産	2,247,206,480	2,259,619,309	△12,412,829	退職給付引当金	29,519,960	26,427,960	3,092,000
土地	1,317,597,382	1,317,597,382	0				
建物	817,644,063	823,761,075	△6,117,012				
建物付属	111,965,035	118,260,852	△6,295,817				
その他の固定資産	156,892,594	176,692,076	△19,799,482				
土地	23,330,000	23,330,000	0				
建物	5,233,326	5,453,982	△220,656				
建物付属設備	14,734,563	18,598,194	△3,863,631				
構築物	15,575,042	18,079,842	△2,504,800				
機械及び装置	620,611	1,475,660	△855,049				
車両運搬具	397,362	208,143	189,219	負債の部合計	563,814,000	574,023,989	△10,209,989
器具及び備品	19,999,688	21,983,253	△1,983,565	純資産の部			
権利	7,767,692	8,390,412	△622,720	基本金	1,023,991,616	1,023,991,616	0
長期貸付金	39,060,000	41,970,000	△2,910,000	国庫補助金等特別積立金	371,367,051	388,050,713	△16,683,662
退職給付引当資産	29,519,960	26,427,960	3,092,000	修繕積立金	0	10,000,000	△10,000,000
修繕積立資産	0	10,000,000	△10,000,000	次期繰越活動増減差額	644,129,899	644,276,848	△146,949
保証金	20,000	0	20,000	(うち当期活動増減差額)	△10,146,949	23,049,598	△33,196,547
その他の固定資産	634,350	774,630	△140,280				
				純資産の部合計	2,039,488,566	2,066,319,177	△26,830,611
資産の部合計	2,603,302,566	2,640,343,166	△37,040,600	負債及び純資産の部合計	2,603,302,566	2,640,343,166	△37,040,600

資金収支内訳表

(自)平成31年04月01日 (至)令和02年03月31日

(単位：円)

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計		
事業活動による収入	就労支援事業収入	25,183,189	0	25,183,189	0	25,183,189	
	障害福祉サービス等事業収入	627,518,300	0	627,518,300	0	627,518,300	
	生活困窮者に対する相談支援事業収入	93,167	0	93,167	0	93,167	
	その他の事業収入	0	14,508,700	14,508,700	0	14,508,700	
	経常経費寄附金収入	95,441	0	95,441	0	95,441	
	受取利息配当金収入	963	0	963	0	963	
	その他の収入	13,432,903	0	13,432,903	0	13,432,903	
	事業活動収入計(1)	666,323,963	14,508,700	680,832,663	0	680,832,663	
	事業活動による支出	人件費支出	425,971,804	0	425,971,804	0	425,971,804
		事業費支出	85,289,864	6,124,173	91,414,037	0	91,414,037
事務費支出		100,771,814	9,925,456	110,697,270	0	110,697,270	
就労支援事業支出		24,252,034	0	24,252,034	0	24,252,034	
生活困窮者に対する相談支援事業支出		93,167	0	93,167	0	93,167	
支払利息支出		2,936,011	0	2,936,011	0	2,936,011	
事業活動支出計(2)		639,314,694	16,049,629	655,364,323	0	655,364,323	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	27,009,269	-1,540,929	25,468,340	0	25,468,340		
施設整備等による収入	施設整備等補助金収入	7,500,000	0	7,500,000	0	7,500,000	
	設備資金借入金収入	17,500,000	0	17,500,000	0	17,500,000	
	施設整備等収入計(4)	25,000,000	0	25,000,000	0	25,000,000	
	施設整備等による支出	設備資金借入金元金償還支出	26,964,000	0	26,964,000	0	26,964,000
		固定資産取得支出	32,474,012	0	32,474,012	0	32,474,012
固定資産除去・廃棄支出		1,747,428	0	1,747,428	0	1,747,428	
施設整備等支出計(5)	61,185,440	0	61,185,440	0	61,185,440		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-36,185,440	0	-36,185,440	0	-36,185,440		
その他の活動による収入	長期貸付回収収入	2,910,000	0	2,910,000	0	2,910,000	
	積立資金取崩収入	11,678,760	0	11,678,760	0	11,678,760	
	その他の活動収入計(7)	14,588,760	1,540,929	16,129,689	-1,540,929	14,588,760	
その他の活動による支出	積立資産支出	4,861,960	0	4,861,960	0	4,861,960	
	その他の活動支出計(8)	6,402,889	0	6,402,889	-1,540,929	4,861,960	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	8,185,871	1,540,929	9,726,800	0	9,726,800	
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)	-990,300	0	-990,300	0	-990,300		
前期末支払資金残高(12)	138,010,027	0	138,010,027	0	138,010,027		
当期末支払資金残高(11)+(12)	137,019,727	0	137,019,727	0	137,019,727		

社会福祉事業 事業区分資金収支内訳表

(自)平成31年04月01日 (至)令和02年03月31日

(単位：円)

勘定科目	法人本部(拠)	かしの木	すてっぷ(拠)	のびる(拠)	合計	内部取引消去	
事業活動による収支	収入						
	就労支援事業収入	0	182,264	0	25,000,925	25,183,189	0
	障害福祉サービス等事業収入	1,696,400	506,958,321	56,799,451	62,064,128	627,518,300	0
	生活困窮者に対する相談支援事業収入	0	93,167	0	0	93,167	0
	経常経費寄附金収入	95,441	0	0	0	95,441	0
	受取利息配当金収入	168	372	396	27	963	0
	その他の収入	7,464,530	5,815,873	118,400	34,100	13,432,903	0
	事業活動収入計(1)	9,256,539	513,049,997	56,918,247	87,099,180	666,323,963	0
	支出						
	人件費支出	53,046,912	291,777,650	38,044,380	43,102,862	425,971,804	0
	事業費支出	1,066,136	68,579,793	13,117,622	2,526,313	85,289,864	0
	事務費支出	12,892,605	81,208,343	1,843,077	4,827,789	100,771,814	0
	就労支援事業支出	0	186,684	0	24,065,350	24,252,034	0
生活困窮者に対する相談支援事業支出	0	93,167	0	0	93,167	0	
支払利息支出	0	2,147,352	0	788,659	2,936,011	0	
事業活動支出計(2)	67,005,653	443,992,989	53,005,079	75,310,973	639,314,694	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-57,749,114	69,057,008	3,913,168	11,788,207	27,009,269	0	
施設整備等による収支	収入						
	施設整備等補助金収入	0	7,500,000	0	0	7,500,000	0
	設備資金借入金収入	0	0	0	17,500,000	17,500,000	0
	施設整備等収入計(4)	0	7,500,000	0	17,500,000	25,000,000	0
	支出						
	設備資金借入金元金償還支出	0	22,380,000	0	4,584,000	26,964,000	0
	固定資産取得支出	0	13,903,132	0	18,570,880	32,474,012	0
固定資産除去・廃棄支出	0	0	0	1,747,428	1,747,428	0	
施設整備等支出計(5)	0	36,283,132	0	24,902,308	61,185,440	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	-28,783,132	0	-7,402,308	-36,185,440	0	
その他の活動による収支	収入						
	長期貸付金回収収入	0	0	0	2,910,000	2,910,000	0
	積立資金取崩収入	10,000,000	1,678,760	0	0	11,678,760	0
	拠点区分間長期貸付金回収収入	74,583	0	0	0	74,583	-74,583
	拠点区分間繰入金収入	48,299,843	74,583	7,311,096	15,097	55,700,619	-55,700,619
	その他の活動収入計(7)	58,374,426	1,753,343	7,311,096	2,925,097	70,363,962	-55,775,202
	支出						
	積立資産支出	0	4,861,960	0	0	4,861,960	0
	拠点区分間長期借入金返済支出	0	74,583	0	0	74,583	-74,583
	事業区分間繰入金支出	1,540,929	0	0	0	1,540,929	0
	拠点区分間繰入金支出	89,680	37,090,676	11,224,264	7,295,999	55,700,619	-55,700,619
その他の活動支出計(8)	1,630,609	42,027,219	11,224,264	7,295,999	62,178,091	-55,775,202	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	56,743,817	-40,273,876	-3,913,168	-4,370,902	8,185,871	0	
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)	-1,005,297	0	0	14,997	-990,300	0	
前期末支払資金残高(12)	6,635,989	111,269,175	19,089,246	1,015,617	138,010,027	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	5,630,692	111,269,175	19,089,246	1,030,614	137,019,727	0	

財 産 目 録

令和02年03月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
小口現金	本部			14,996		14,996
小口現金	いっば			80,532		80,532
小口現金	のびる			12,962		12,962
小口現金	くろす			13,469		13,469
小口現金	かしの木			51,111		51,111
小口現金	すてっぶ			4,788		4,788
普通預金	埼玉りそな鶴瀬支店 普通3811529			12,553,117		12,553,117
普通預金	埼玉りそな鶴瀬支店 普通4179413			2,682,579		2,682,579
普通預金	埼玉りそな鶴瀬支店 普通3811768			55,932,207		55,932,207
普通預金	埼玉りそな鶴瀬支店 普通3811826			16,868,334		16,868,334
普通預金	埼玉りそな鶴瀬支店 普通3851798		積立資産用利息分	7,538		7,538
小計				88,221,633		88,221,633
未収金						
未収金	本部		谷崎愛子	2,130,000		2,130,000
未収金	かしの木		国民健康保険団体2月・3月等	80,361,120		80,361,120
未収金	すてっぶ		国民健康保険団体2月・3月等	11,044,861		11,044,861
未収金	のびる		国民健康保険団体2月・3月等	15,492,511		15,492,511
小計				109,028,492		109,028,492
立替金						
立替金	本部		職員	34,880		34,880
立替金	本部		入居費	110,000		110,000
立替金	本部		通信費	271		271
立替金	かしの木		利用者	28,176		28,176
立替金	のびる		のびるの食事	304,525		304,525
小計				477,852		477,852
前払金						
前払金	すてっぶ		賃借代4月分	1,089,100		1,089,100
小計				1,089,100		1,089,100
前払費用						
前払費用	すてっぶ		更新手数料	298,593		298,593
小計				298,593		298,593
仮払金						
仮払金	かしの木		介護職員初任者研修参加費	79,002		79,002
小計				79,002		79,002
その他の流動資産						
その他の流動資産	かしの木		リサイクル預託金	8,820		8,820
小計				8,820		8,820
流動資産合計						199,203,492
2 固定資産						
(1) 基本財産						
【基本】 土地						
	埼玉県入間郡三芳町北永井381-3 7,732.53㎡	1998	かしの木	1,179,368,000		1,179,368,000
	埼玉県入間郡三芳町北永井386他 2,325.78㎡	2016	かしの木(くろす分)	70,387,382		70,387,382
	埼玉県入間郡三芳町北永井381-1 1,353㎡	2009	のびる	67,842,000		67,842,000
【基本】 建物						
	埼玉県入間郡三芳町北永井381-3 3470.24㎡	1998	かしの木	1,011,832,036	520,724,843	491,107,193
	埼玉県入間郡三芳町北永井381-3 888.29㎡	2016	かしの木(くろす分)	255,359,700	17,875,179	237,484,521
	埼玉県入間郡三芳町北永井375-5 185.13㎡	2010	すてっぶⅡ	29,079,539	11,050,226	18,029,313
	埼玉県入間郡三芳町北永井381-1 612.03㎡	2009	のびる	99,594,379	28,571,343	71,023,036
【基本】 建物付属設備						
	空調工事	2008	かしの木	4,641,000	4,141,626	499,374
	空調工事	2010	かしの木	10,362,800	7,281,209	3,081,591
	内装工事等	2016	かしの木	95,237,525	21,066,903	74,170,622
	内装工事等	2019	かしの木	12,107,600	1,322,093	10,785,507
	内装工事等	2010	すてっぶⅡ	11,092,711	7,432,114	3,660,597
	内装工事等	2009	のびる	63,260,013	44,933,675	18,326,338
	内装工事等	2016	のびる	1,882,440	441,434	1,441,006
基本財産合計						2,247,206,480

(2) その他の固定資産						
土地	埼玉県人間郡三芳町北永井	2009	のびる(駐車場)	23,330,000		23,330,000
建物			固定資産台帳どおり	6,486,560	1,253,234	5,233,326
建物付属設備			固定資産台帳どおり	52,093,729	37,359,166	14,734,563
構築物			固定資産台帳どおり	26,541,551	10,966,509	15,575,042
機械及び装置			固定資産台帳どおり	33,622,680	33,002,069	620,611
車両運搬具			固定資産台帳どおり	11,111,980	10,714,618	397,362
器具及び備品			固定資産台帳どおり	97,158,057	77,158,369	19,999,688
権利			固定資産台帳どおり	9,240,580	2,218,689	7,021,891
電話加入権			固定資産台帳どおり	745,801		745,801
ソフトウェア			固定資産台帳どおり	766,498	766,498	0
退職給付引当資産			埼玉県共助会	29,519,960		29,519,960
保証金			かしの木 AED	20,000		20,000
長期貸付金	本部		谷崎愛子	39,060,000		39,060,000
その他の固定資産			固定資産台帳どおり	956,910	322,560	634,350
その他固定資産合計				330,654,306	173,761,712	156,892,594
固定資産合計						2,404,099,074
資産合計						2,603,302,566
II 負債の部						
1 流動負債						
未払金	本部			29,822,528		29,822,528
未払金	かしの木			21,623,720		21,623,720
未払金	すてっぷ			1,872,083		1,872,083
未払金	のびる			3,985,372		3,985,372
未払金	ふれあいセンター			55,000		55,000
預り金	食費			16		16
預り金	手数料			17,820		17,820
預り金	旅行積立金			135,000		135,000
職員預り金	源泉所得税			203,641		203,641
職員預り金	共助会			330,600		330,600
仮受金	富士見市		補助金	2,708,664		2,708,664
仮受金	ふじみ野市		補助金	431,276		431,276
仮受金	三芳町		補助金	283,175		283,175
仮受金	利用料			70		70
未払消費税等				714,800		714,800
1年以内返済設備借入金				27,184,000		27,184,000
流動負債合計						89,367,765
2 固定負債						
設備資金借入金						444,926,275
退職給付引当金						29,519,960
固定負債合計						474,446,235
負債合計						563,814,000
差引純資産						2,039,488,566